



M I C E開催地としての魅力創出事業 実施報告書

2024年3月29日



目次

1. 宇都宮市MICE開催データの分析	2
(1) ライトキューブ宇都宮利用実績分析	3
(2) 令和4・5年度宇都宮市内MICE開催件数分析	18
(3) 協会・JTBセールス活動件数分析	29
2. 宇都宮市MICE誘致アクションの検討	21
(1) 都市選定方法に関する整理	22
(2) MICE誘致アクションの方向性	25
3. 宇都宮市MICE誘致施策「未来都市体験プログラム」	28
(1) MICE誘致施策に関する整理・考察	29
(2) MICE誘致を見据えた宇都宮市独自の都市力・ストーリー	32
(3) 「未来都市体験プログラム」について	37
4. 「未来都市体験プログラム」実施展開案	38
(1) 未来都市体験の事後活用の検討	40
(2) 未来都市の「交通」以外のテーマの検討	42



1.宇都宮市MICE開催データの分析

(1) 「ライトキューブ宇都宮」実績データの分析

- 利用期間： 22年12月～27年4月（予約）

催事件数 9,969件

- ・ 利用日別の件数を重複で記載
- ・ 控室、パンリトー等も別会場として含む件数
- ・ 各会場の利用人数データは主催者が記入のもの

（会場ごとに、全参加者の人数を入れるなどの記載もあり）

- 対象会場の選定

優先する大・中規模MICE誘致に向けた利用実態を分析のため絞り込み

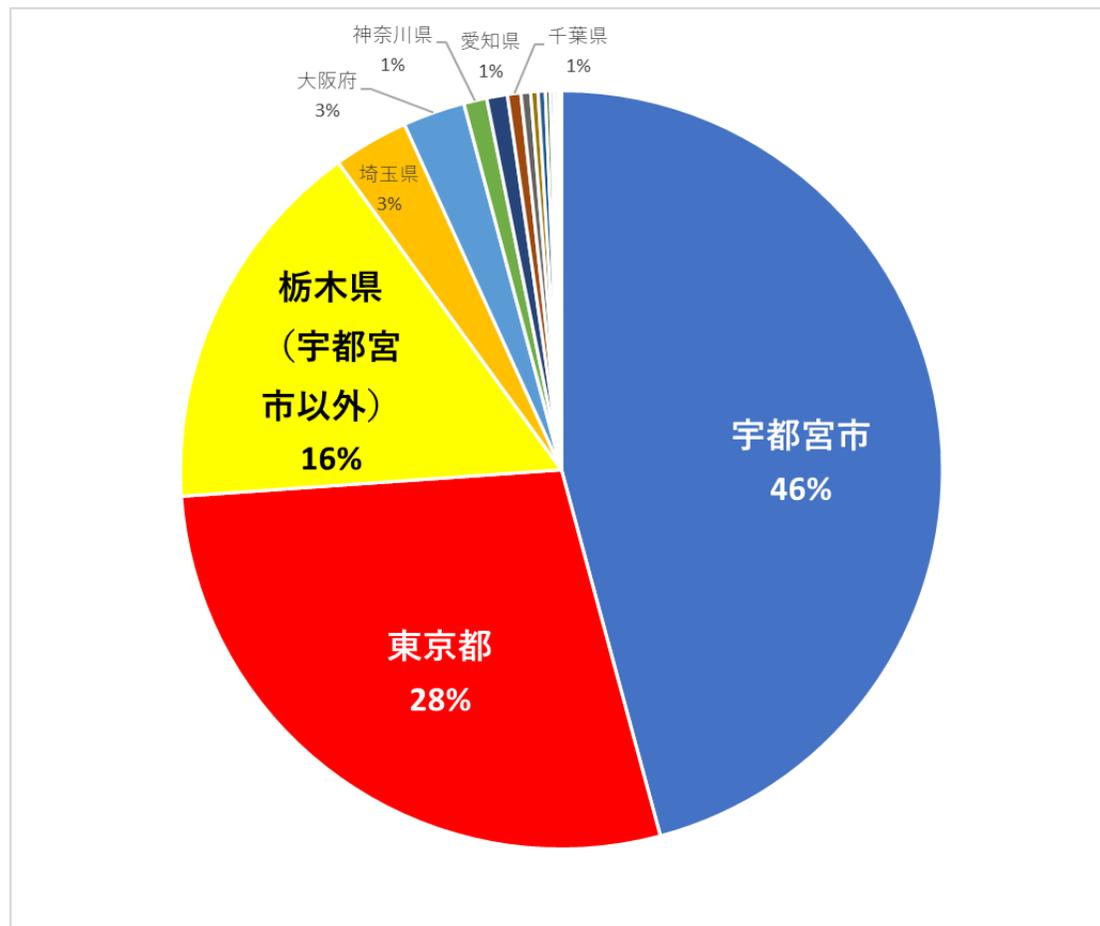
- 対象会場： 大ホール、中ホール、大会議室

催事件数 1,938件

会場別利用件数構成比

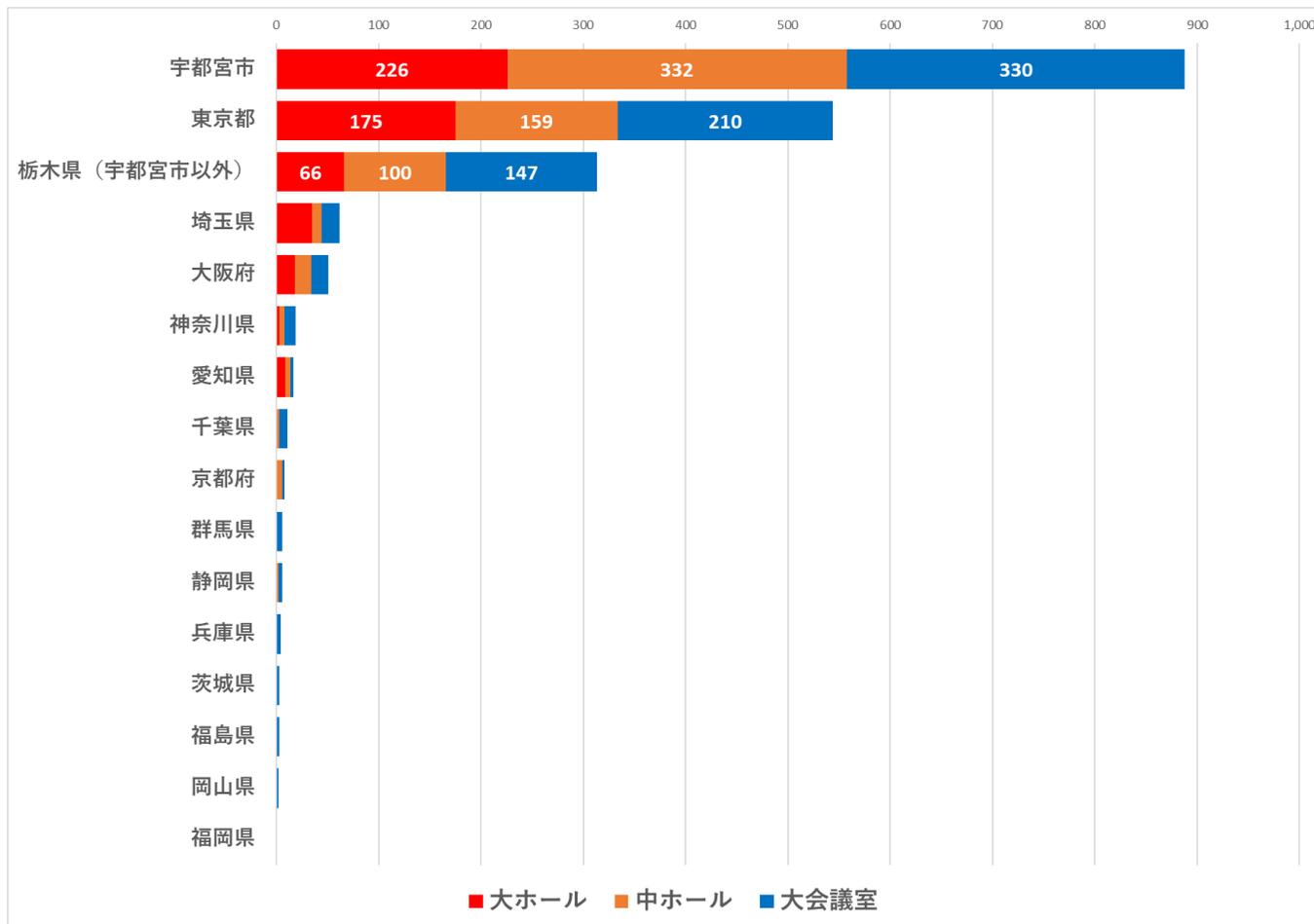
	大ホール	中ホール	大会議室	合計	構成比
宇都宮市	226	332	330	888	46%
東京都	175	159	210	544	28%
栃木県 (宇都宮市以外)	66	100	147	313	16%
埼玉県	35	9	18	62	3%
大阪府	18	16	17	51	3%
神奈川県	3	5	11	19	1%
愛知県	9	5	3	17	1%
千葉県		3	8	11	1%
京都府		6	2	8	0%
群馬県			6	6	0%
静岡県	1	1	4	6	0%
兵庫県			4	4	0%
茨城県	1		2	3	0%
福島県			3	3	0%
岡山県			2	2	0%
福岡県			1	1	0%
合計	534	636	768	1,938	100%

予約者の所在地。連絡先の住所から分類。



偏りが非常に大きい。宇都宮市を含め、栃木県内での利用が62%。
他都道府県では、東京都だけが28%で圧倒的に多い。

会場別利用件数構成比



各会場最大収容人数
(シアター形式)

大ホール：2,000人

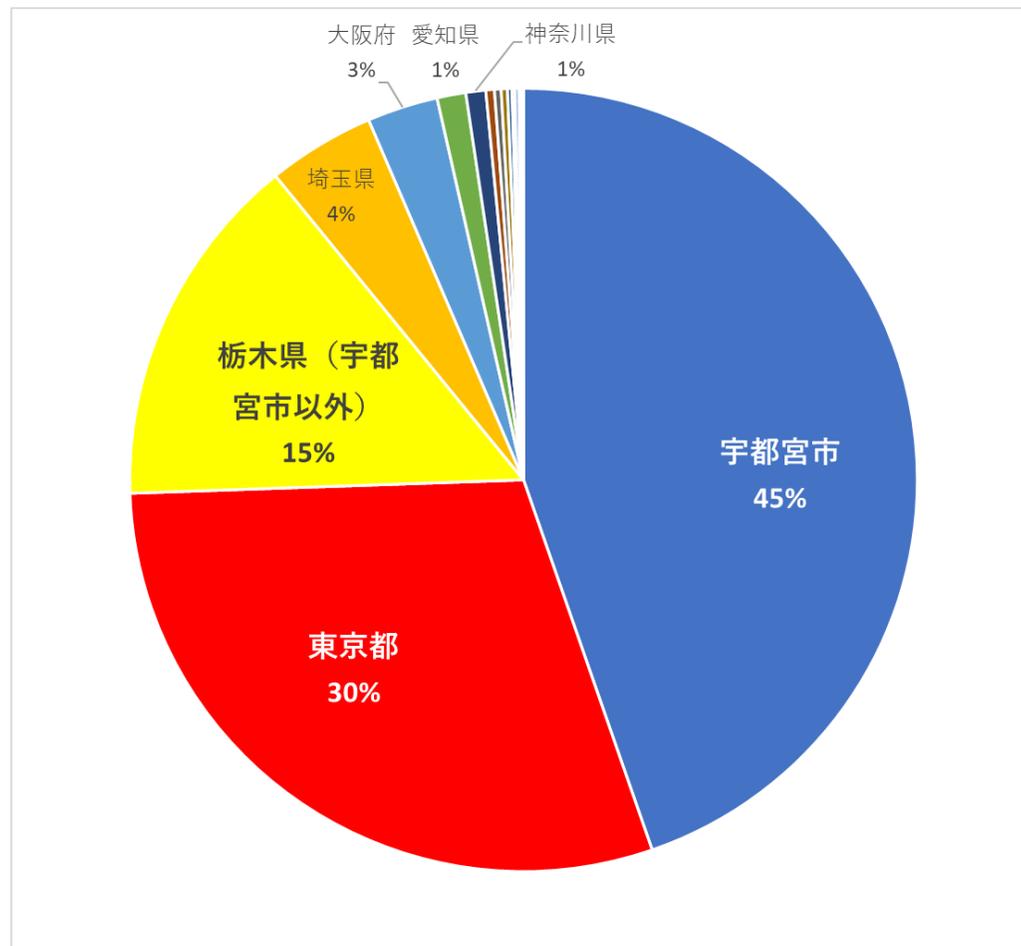
中ホール：700人

大会議室：600人

会場ごとの利用回数の差は、都道府県による差はそれほどない。
栃木県（宇都宮市以外）は多少大ホール利用の比率が低い。

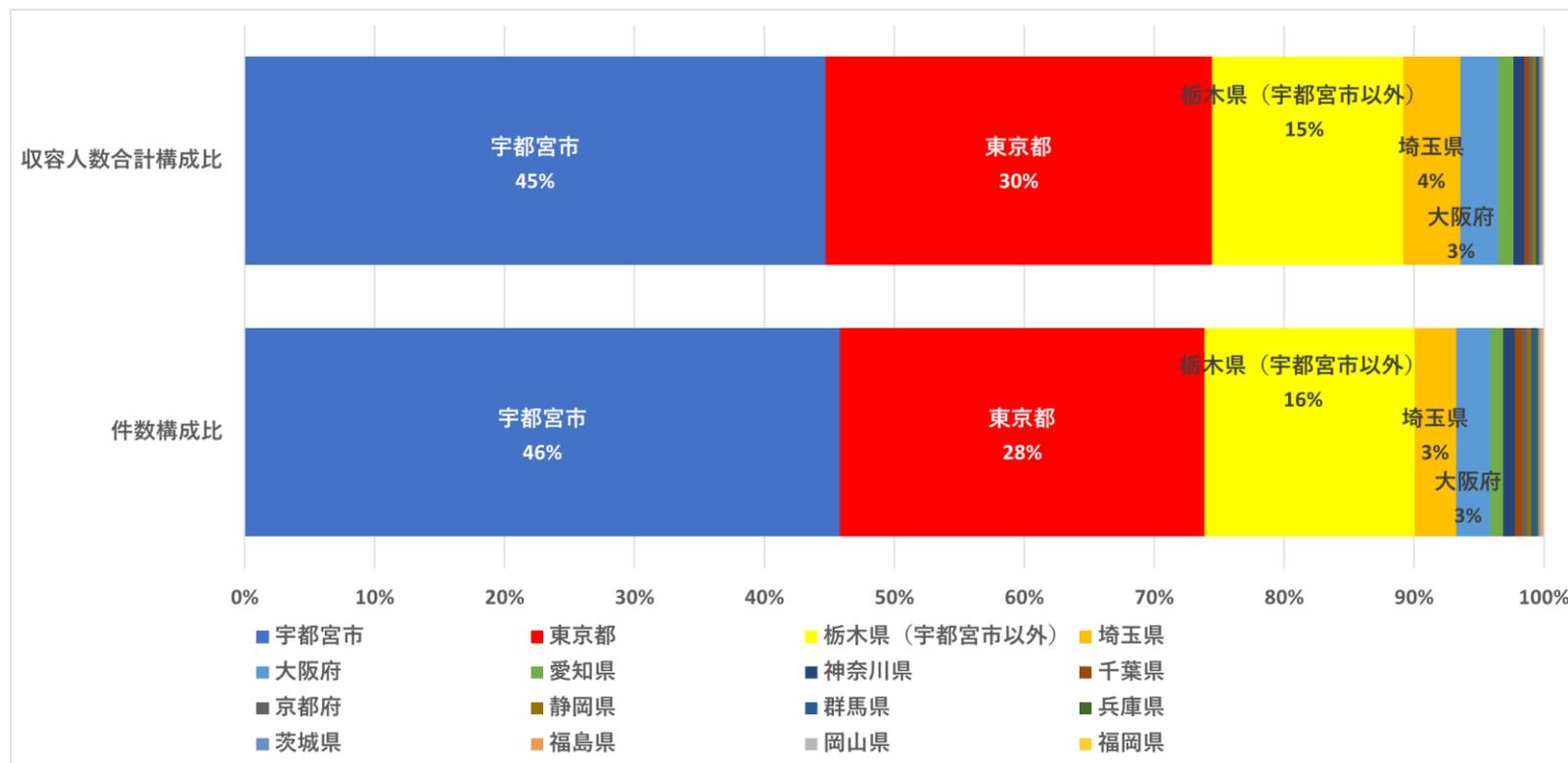
会場別収容人数合計構成比

	大ホール	中ホール	大会議室	合計	構成比
宇都宮市	452,000	232,400	198,000	882,400	45%
東京都	350,000	111,300	126,000	587,300	30%
栃木県（宇都宮市以外）	132,000	70,000	88,200	290,200	15%
埼玉県	70,000	6,300	10,800	87,100	4%
大阪府	36,000	11,200	10,200	57,400	3%
愛知県	18,000	3,500	1,800	23,300	1%
神奈川県	6,000	3,500	6,600	16,100	1%
千葉県		2,100	4,800	6,900	0%
京都府		4,200	1,200	5,400	0%
静岡県	2,000	700	2,400	5,100	0%
群馬県			3,600	3,600	0%
兵庫県			2,400	2,400	0%
茨城県	2,000		1,200	3,200	0%
福島県			1,800	1,800	0%
岡山県			1,200	1,200	0%
福岡県			600	600	0%
合計	1,068,000	460,800	445,200	1,974,000	100%



件数ではなく、参加人数規模の都道府県別比較の想定。
 （利用会場の収容力を反映）

都道府県別件数構成比と収容人数合計構成比の比較

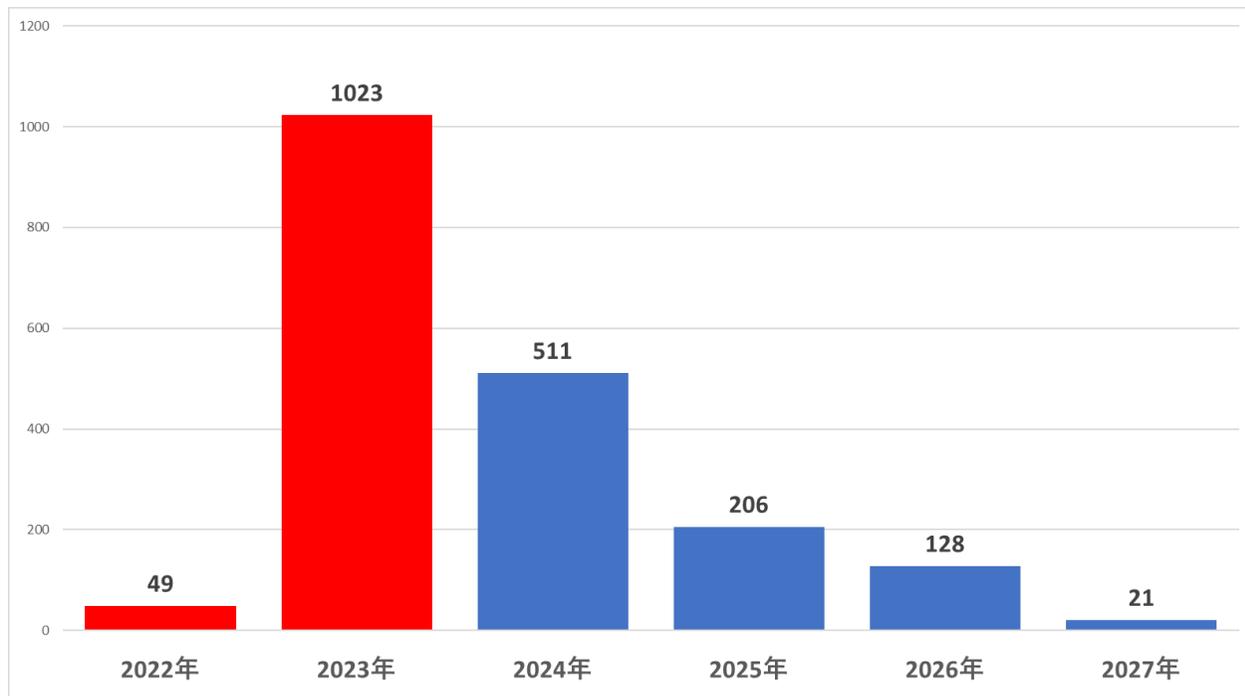


大人数の会場を利用する傾向が高いのは、東京都 (+2%)、埼玉県 (+1%)。
大人数の会場を利用する傾向が低いのは、宇都宮市 (-1%)、栃木県 (-1%)。
わずかだが、栃木県外の予約者の方が、大きな会場を利用する傾向にある。

大型のMICE利用を促すためには、特に東京都からの誘致を増大させるのが重要。

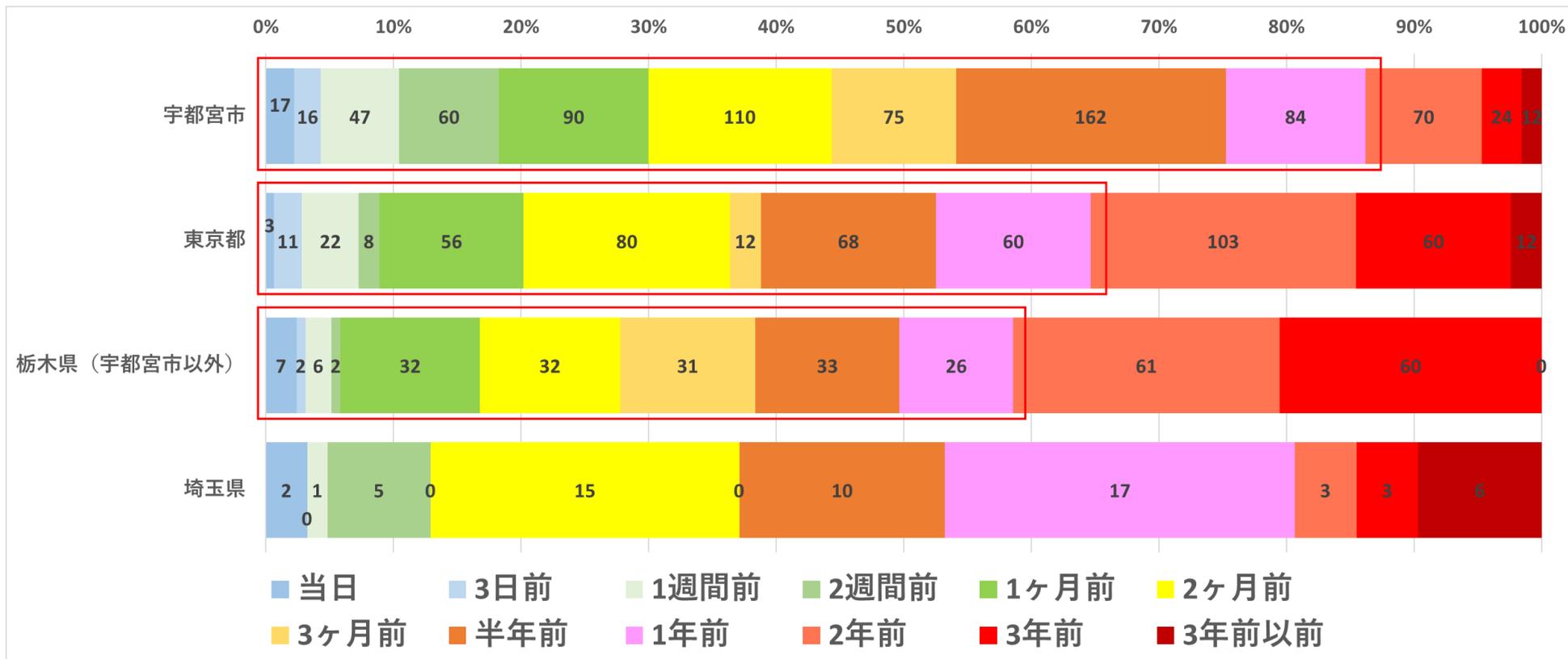
都道府県別実績・予約件数

	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	合計
	実績	実績	ほぼ予約	予約	予約	予約	
宇都宮市	36	558	213	69	12		888
東京都	8	236	154	78	56	12	544
栃木県（宇都宮市以外）	3	132	97	21	60		313
埼玉県	2	27	24			9	62
大阪府		41	1	9			51
神奈川県		2	8	9			19
愛知県		8		9			17
千葉県		4	2	5			11
京都府			2	6			8
静岡県		2	4				6
群馬県		4	2				6
茨城県		2	1				3
兵庫県		4					4
福島県		3					3
岡山県			2				2
福岡県			1				1
合計	49	1023	511	206	128	21	1938



2024年2月段階で、2027年までの予約が入っている。
 2024年は2月段階で、23年度比で約半分の予約が入っている（1月は実績）。

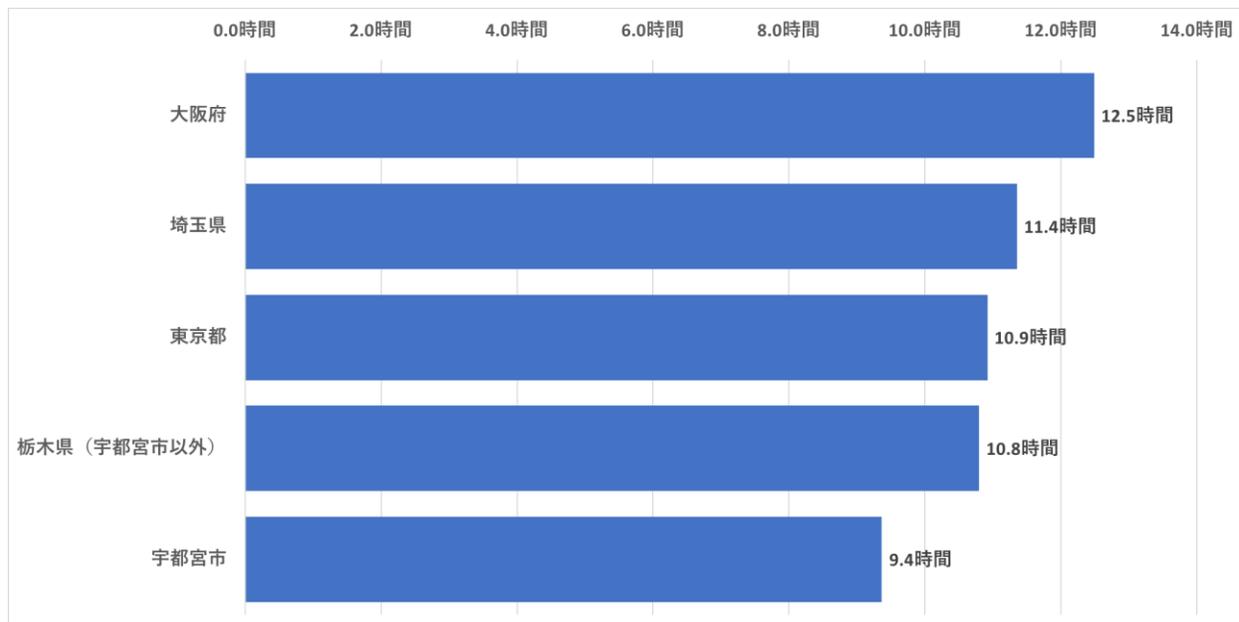
都道府県別の催事予約時期



宇都宮市は予約日が、開催日の1年前より後の予約割合が高い（88%）。東京都の1年前より後の予約割合は65%、栃木県（宇都宮市以外）は60%。栃木県（宇都宮市以外）はかなり先の開催の予約を取る傾向にある。
東京都と栃木県（宇都宮市以外）は、早い段階からのプロモートの必要がある。

都道府県別会場予約時間（一日あたり）

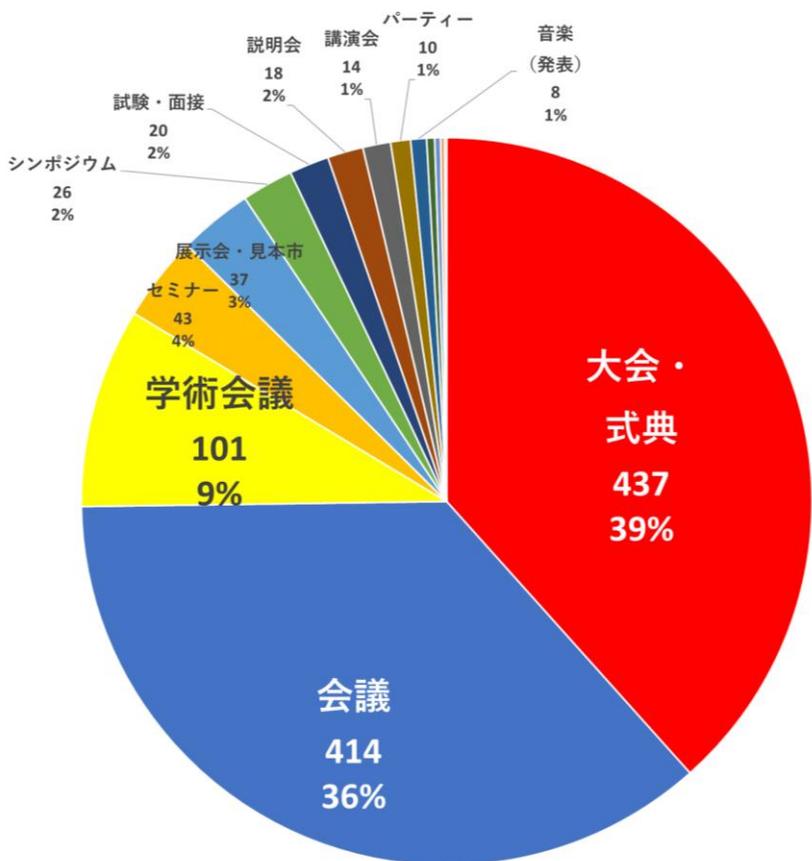
利用時間	3時間	4時間	5時間	6時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間	13時間	14時間	15時間	17時間	合計件数	加重平均
大阪府		2	2		3					25	15	4		51	12.5時間
埼玉県		4	2		6	5	2			39	2	2		62	11.4時間
東京都	10	41	17	1	62	90	3		2	226	31	57	4	544	10.9時間
栃木県（宇都宮市以外）	7	30	16		23	33	7	7		148	23	19		313	10.8時間
宇都宮市	17	117	66	22	129	190	23			226	44	54		888	9.4時間
神奈川県					5	6				5	3			19	10.6時間
愛知県						2	2			13				17	12.2時間
千葉県					2	4	2			3				11	10.1時間
京都府					2	1				5				8	11.3時間
群馬県		2			2					2				6	8.3時間
静岡県					4	1				1				6	9.0時間
兵庫県					4									4	8.0時間
茨城県	2				1									3	4.7時間
福島県					3									3	8.0時間
岡山県						2								2	9.0時間
福岡県		1												1	4.0時間
合計	36	197	103	23	246	334	39	7	2	693	118	136	4	1938	10.2時間



宇都宮市は使用時間が短い。

大型のMICE利用を促すためには、長く使ってもらえる、宇都宮以外の催事誘致を積極的に推進。

都道府県別利用種目

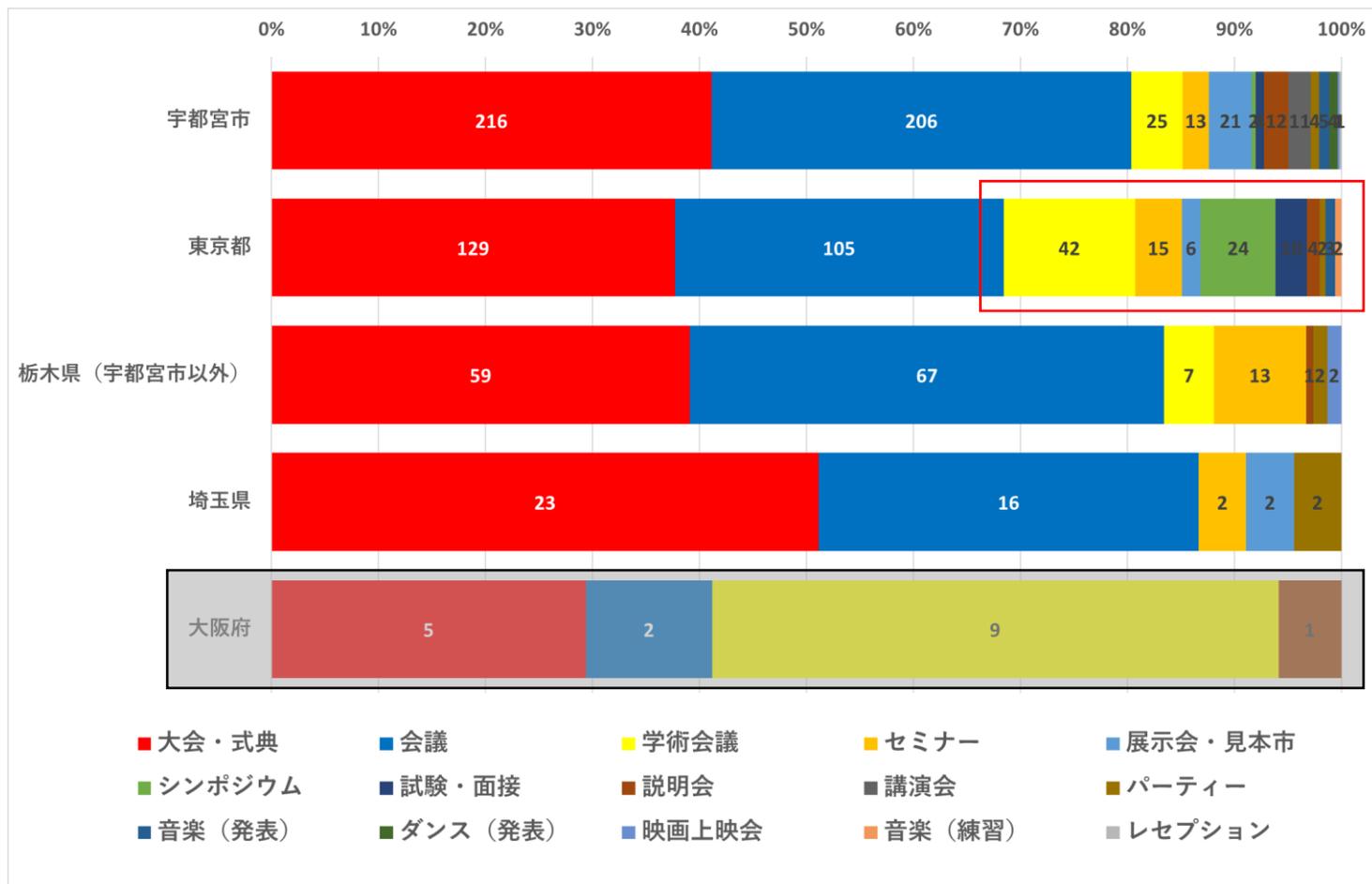


	大会・式典	会議	学術会議	セミナー	展示会・見本市	シンポジウム	試験・面接	説明会	講演会	パーティー	音楽(発表)	ダンス(発表)	映画上映会	音楽(練習)	レセプション	その他	合計		
宇都宮市	216	206	25	13	21	2	4	12	11	4	5	4	1			1	363	888	
東京都	129	105	42	15	6	24	10	4		2	3				2		202	544	
栃木県(宇都宮市以外)	59	67	7	13				1		2			2				162	313	
埼玉県	23	16		2	2					2							17	62	
大阪府	5	2	9					1									34	51	
神奈川県	1	7	9														2	19	
愛知県	2		9		6													17	
千葉県	2	2					6		1									11	
京都府		2																6	8
群馬県									2									4	6
静岡県					2													4	6
兵庫県		2																2	4
茨城県		2																1	3
福島県																		3	3
岡山県		2																	2
福岡県		1																	1
合計	437	414	101	43	37	26	20	18	14	10	8	4	3	2	1	800	1,938		

※利用種別「その他」は省いた構成

「大会・式典」「会議」の利用割合が高く、データ「その他」を除いた割合では合計で**75%**を占める。

都道府県別利用種目

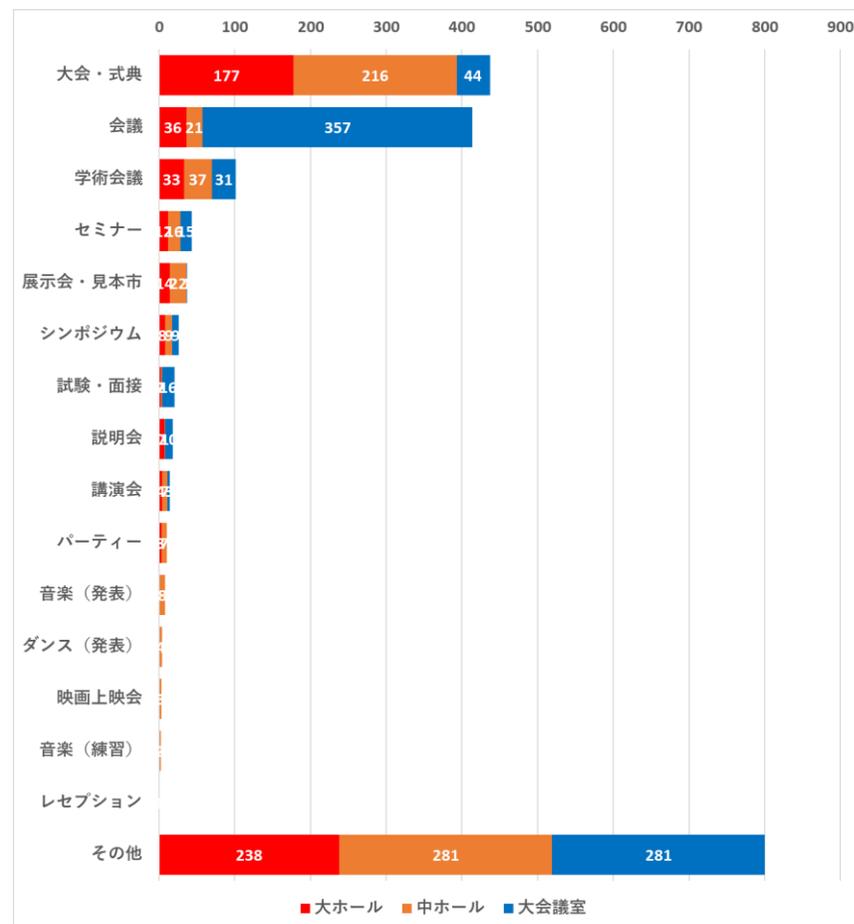


東京都は「大会・式典」「会議」以外の利用割合が高い。

大阪府は記載件数（その他除く）が17件と少なく、そのうち2025年の「第38回日本総合病院精神医学会総会」が3会場3日間の予約だけのため、偏りが大きく比較対象外とする。

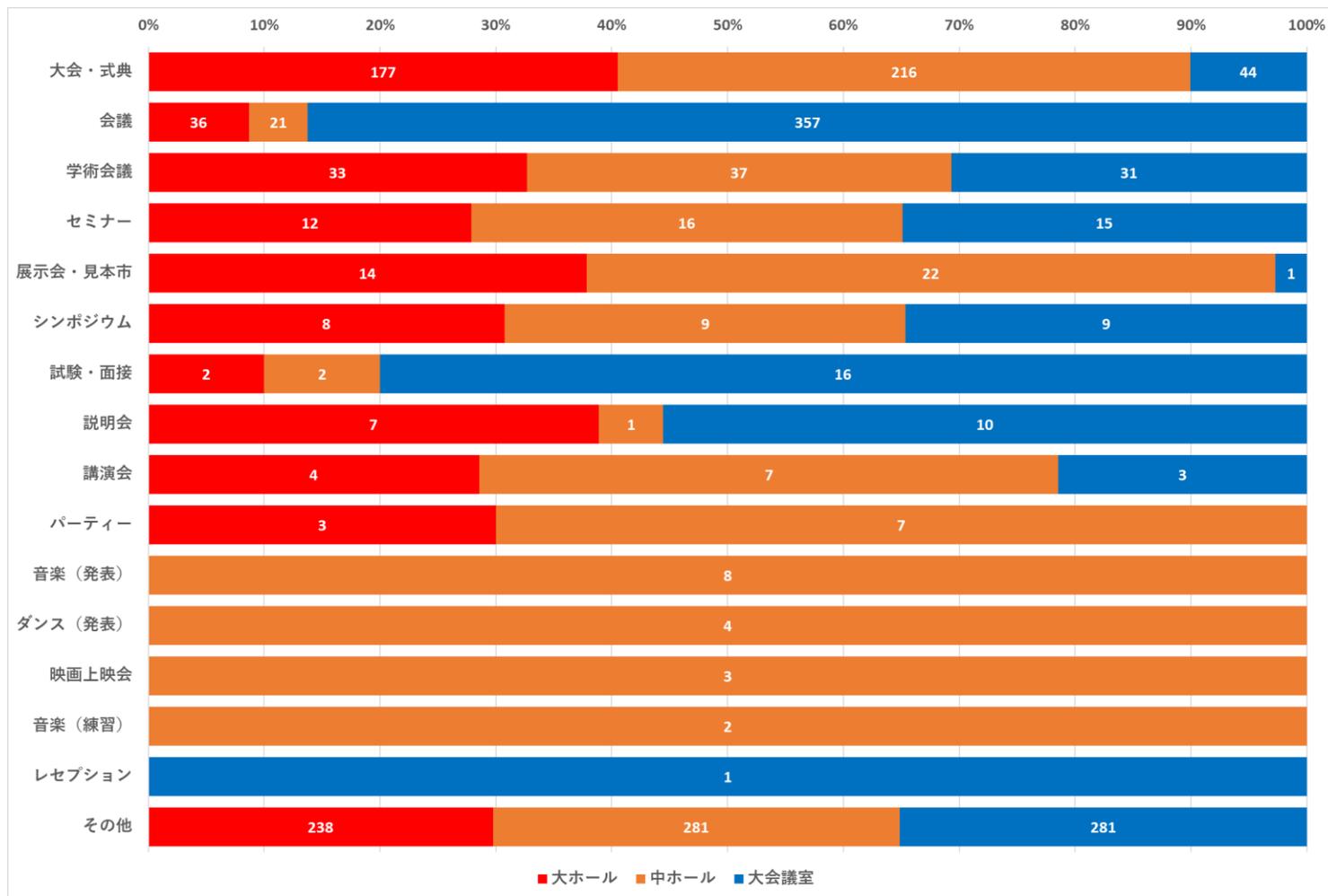
利用種目別利用会場

会場	大ホール	中ホール	大会議室	合計
最大収容人数	2,000人	700人	600人	
大会・式典	177	216	44	437
会議	36	21	357	414
学術会議	33	37	31	101
セミナー	12	16	15	43
展示会・見本市	14	22	1	37
シンポジウム	8	9	9	26
試験・面接	2	2	16	20
説明会	7	1	10	18
講演会	4	7	3	14
パーティー	3	7		10
音楽（発表）		8		8
ダンス（発表）		4		4
映画上映会		3		3
音楽（練習）		2		2
レセプション			1	1
その他	238	281	281	800
合計	534	636	768	1,938



**大・中ホールの利用は、大会・式典、学術会議が圧倒的に多い。
大会議室は会議利用が非常に多い。**

利用種目別 利用会場



大ホール利用が多いのは「大会・式典」「展示会・見本市」「説明会」など。

「会議」は件数は多いが、規模はそれほど大きくはない（大会議室600人が大部分）。

催事の利用件数が多く大ホール利用が多いことから「大会・式典」の誘致を最も優先。

「その他」としてデータ記載されていないものも、大ホール利用の割合が高い。

大ホール利用の利用種別「その他」記載

利用日	予約者所在地	催事名
2022/12/15	宇都宮市	第18回JNB新事業創出全国フォーラム in 栃木
2022/12/17	宇都宮市	コロナワクチン接種
2022/12/23	宇都宮市	新型コロナウイルスワクチン集団接種
2023/1/26	東京都	全国老人福祉施設協議会令和4年度全国大会・研究会議
2023/3/11	宇都宮市	映画「ヒゲの校長」上映会
2023/4/1	東京都	栃木プロレス
2023/4/12	栃木県（宇都宮市以外）	会議
2023/5/27	宇都宮市	ヤクルトレディの集い（表彰並びに懇親会）
2023/6/13	大阪府	ジョブドラフトFes2023 in 栃木
2023/6/17	宇都宮市	自由民主党栃木県支部連合会
2023/7/17	東京都	看護限定進学説明会
2023/8/3	宇都宮市	利根川治水大会
2023/8/6	宇都宮市	社員向け研修会
2023/8/11	東京都	3x3.EXE PREMIER JAPAN2023
2023/8/21	宇都宮市	栃木県幼稚園教育研究大会
2023/8/21	東京都	LRT開業記念イベントパレードリハーサル
2023/9/12	宇都宮市	2023 JAPAN CUP CYCLE ROADRACE 記者発表会
2023/9/16	宇都宮市	とちぎフォーラム2023
2023/9/26	宇都宮市	じぶん×未来フェア
2023/10/5	宇都宮市	栃整振創立70周年県知事等参加
2023/10/10	宇都宮市	とちぎんビジネス交流商談会2023
2023/10/12	宇都宮市	藤井産業（株）140周年記念式典
2023/10/17	宇都宮市	全日本漬物協同組合
2023/10/18	宇都宮市	第59回全国不動産会議栃木支部
2023/10/26	埼玉県	第5回宇都宮ミネラルマルシェ（天然石の展示即売会）
2023/10/27	埼玉県	宇都宮ミネラルマルシェ（天然石の展示即売会）
2023/11/10	宇都宮市	介護の日フェスティバル
2023/11/11	東京都	STARDOM in UTSUNOMIYA

利用日	予約者所在地	催事名
2023/11/17	東京都	プロレスリング・ノア
2023/11/19	東京都	ニュージャパンロード
2023/12/16	東京都	eスポーツイベント
2024/1/6	宇都宮市	令和6年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい
2024/1/23	宇都宮市	航空カンパニー 新年業務連絡会
2024/2/2	静岡県	宇都宮日建工科専門学校 就活フェスタ
2024/2/27	栃木県（宇都宮市以外）	令和6年度獨協医科大学医学部一般選抜（後期）
2024/3/9	栃木県（宇都宮市以外）	HORIEXPO 2024 栃木
2024/3/19	宇都宮市	（仮称）「子どもを守る都市宣言」発表イベント
2024/4/19	東京都	第40回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会
2024/5/11	埼玉県	埼玉土建【第54回定期大会】
2024/6/4	東京都	第64回全国私立保育研究大会 栃木大会
2024/10/17	埼玉県	第6回宇都宮ミネラルマルシェ
2024/10/23	宇都宮市	第34回全国産業教育フェア栃木大会
2024/11/8	栃木県（宇都宮市以外）	第39回日本女性医学学会学術集会
2024/11/11	栃木県（宇都宮市以外）	第62回日本人工臓器学会大会
2024/11/24	茨城県	第41回関東消化器内視鏡技師学会
2024/12/2	東京都	ホンダテクニカルフォーラム2024
2025/1/23	宇都宮市	令和7年TKC全社経営方針発表会
2025/3/6	栃木県（宇都宮市以外）	第17回日本ロボット外科学会学術集会
2025/4/1	東京都	本田技研工業株式会社
2025/5/10	栃木県（宇都宮市以外）	HORIEXPO 2025 栃木
2025/7/17	宇都宮市	令和7年度 グランディ共進会 総会
2025/7/18	東京都	第49回日本小児皮膚科学会学術大会
2025/9/27	宇都宮市	2025-26年度 国際ロータリー第2550地区地
2025/12/18	東京都	2025年 フタバ食品80周年 感謝イベント（仮）
2026/5/26	栃木県（宇都宮市以外）	第68回日本小児神経学会学術集会
2026/9/19	栃木県（宇都宮市以外）	第90回 日本皮膚科学会東支部学術大会

「その他」データを個別に確認すると、「大会・式典」「学術会議」などが多い。

大ホール利用頻度が多い催事名（複数回利用）

大ホール利用回数	催事名
20回	本田技研工業株式会社
11回	株式会社TKC 令和6年度新入社員研修
8回	第42回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
8回	第48回日本高血圧学会総会
6回	第32回日本社会福祉士会全国大会
6回	第34回全国産業教育フェア栃木大会
6回	第59回全国不動産会議栃木支部
6回	第62回日本人工臓器学会大会
5回	第68回日本小児神経学会学術集会
5回	日本動物実験代替法学会 第37回大会
4回	ホンダテクニカルフォーラム 2024
4回	ホンダテクニカルフォーラム 2025
4回	ホンダテクニカルフォーラム 2026
4回	ホンダテクニカルフォーラム 2027
4回	絵画の展示販売会
4回	自由民主党栃木県支部連合会
4回	社員研修
4回	大会
4回	第17回日本介護支援専門員協会
4回	第30回 日本医療情報学会春季学術大会
4回	第64回全国私立保育研究大会 栃木大会
4回	第75回全国商工会議所専務理事・事務局長会議
4回	第91回日本水道協会関東地方支部総会
4回	藤井産業（株）140周年記念式典
4回	令和6年宇都宮市二十歳を祝う成人のつどい
3回	2023年 東海理化学展示会
3回	3x3。EXE PREMIER JAPAN2023
3回	LRT都市サミット宇都宮2023
3回	マイナビ就職セミナー 宇都宮会場

大ホール利用回数	催事名
3回	埼玉土建【第54回定期大会】
3回	全国老人福祉施設協議会令和4年度全国大会・研究会議
3回	第17回日本ロボット外科学会学術集会
3回	第31回日本脊椎・脊髄神経手術手技学会
3回	第38回日本総合病院精神医学会総会
3回	第39回日本女性医学学会学術集会
3回	第40回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会
3回	第49回日本小児皮膚科学会学術大会
3回	第57回日本小児感染症学会学術集会
3回	第62回日本胆道学会学術集会
3回	第62回日本糖尿病学会関東甲信越地方会
3回	第65回日本視能矯正学会
3回	中核市サミット2023 in 宇都宮
3回	東京土建一般労働組合 定期大会
3回	本田技研工業株式会社 会議
2回	(仮) 足利銀行様 資産運用セミナー
2回	(仮称) 「子どもを守る都市宣言」発表イベント
2回	2023 JAPAN CUP CYCLE ROADRACE 記者発表会
2回	2025-26年度 国際ロータリー第2550地区地区
2回	2025年 フタバ食品80周年 感謝イベント(仮)
2回	20歳を祝う集い
2回	eスポーツイベント
2回	FP技能検定
2回	HORIEXPO 2024 栃木
2回	HORIEXPO 2025 栃木
2回	LRT開業イベント
2回	STARDOM in UTSUNOMIYA
2回	コロナワクチン接種
2回	じぶん×未来フェア
2回	とちぎで働くこう合同企業説明会

大ホール利用回数	催事名
2回	とちぎフォーラム2023
2回	とちぎビジネス交流商談会2023
2回	ニュージャパンロード
2回	ミートザワンピースヨンジウナナ
2回	みやJOY2024～けんちく博～
2回	宇都宮ミネラルマルシェ
2回	運輸労連第63回中央委員会
2回	介護の日フェスティバル
2回	株式会社TKC 地方公共団体事業部第58期下期戦略会議
2回	株式会社TKC 地方公共団体事業部第58期戦略会議
2回	株式会社ワークエントリー
2回	社員向け研修会
2回	社員総会及び懇親会
2回	損害保険ジャパン株式会社 栃木支店
2回	第14回介護の日フェスティバル
2回	第18回JNB新事業創出全国フォーラム in 栃木
2回	第19回うつのみや食育フェア
2回	第20回 日弁連 高齢者・障がい者 権利擁護の集い
2回	第68回関東トラック協会事業者大会
2回	第90回 日本皮膚科学会東支部学術大会
2回	地区研修・協議会プログラム
2回	土屋鞆のランドセル出張店舗 2024
2回	栃整振創立70周年県知事等参加
2回	栃木ダイハツ労働組合リハーサル
2回	栃木県幼稚園教育研究大会
2回	福田富一君の政治生活40周年を祝う会
2回	本田労組役員フォーラム
2回	利根川治水大会
2回	令和6年 システム開発部門経営方針発表会・新年会
2回	令和6年度獨協医科大学医学部一般選抜(後期)

MICE振興を図るためには「**大規模**」で「**何度も（連続含む）**」利用いただける催事の誘致が重要となる。
開催・予約実績をもとに、特に重点攻略とするターゲット利用を設定する。

【考察】ターゲットエリア優先順位

- ①東京都
- ②宇都宮市
- ③栃木県（宇都宮市以外）

②③は 利便性や機能が選択基準（地域の魅力は精通）
①は 都市の魅力や、県下のUV・エクスカージョンなども大切

東京に無くて、宇都宮にあるものを訴求し、MICE増大を図る。
大谷石、竹林、産業施設（工場）、コンパクトシティ、スマートシティ、他

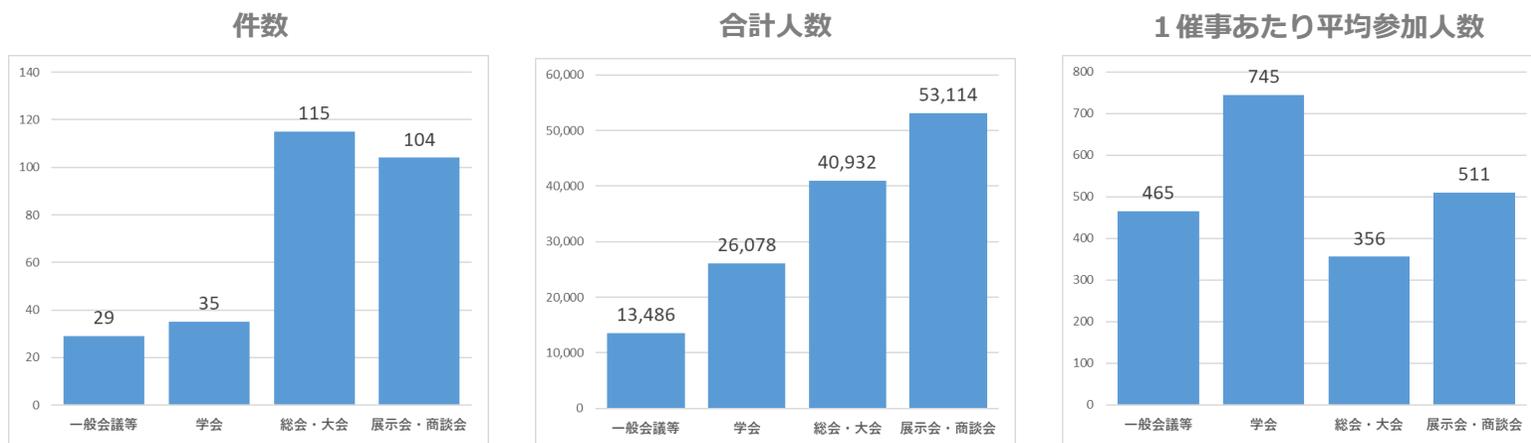
重点攻略エリア **東京都**

利用実績（件数・人数）が多い。
早い段階のプロモート（先の案件）を実施する。
「大会・式典」を中心に、大型催事の誘致を図る。
しかし多様な使い方がされているため、多様な利用提案が必要。

(2) 令和4年度・5年度宇都宮市内MICE開催件数との比較検証

	一般会議等	学会	総会・大会	展示会・商談会	合計
299名以下	12	10	47	30	99
300名以上499名	7	8	30	16	61
500名以上999名	8	8	22	27	65
1,000名以上	2	9	16	31	58
合計	29	35	115	104	283
合計人数	13,486	26,078	40,932	53,114	133,610
1催事あたり平均参加人数	465	745	356	511	472

※ライトキューブ宇都宮を含む
(宇都宮観光コンベンション協会ご提供資料より作成)



件数では「総会・大会」が多く、合計人数では「展示会・商談会」が多い。

会場利用料金や運営売上増大を図るのであれば「総会・大会」、市内関連消費の増大を図るのであれば「展示会・商談会」の誘致を狙いたい。

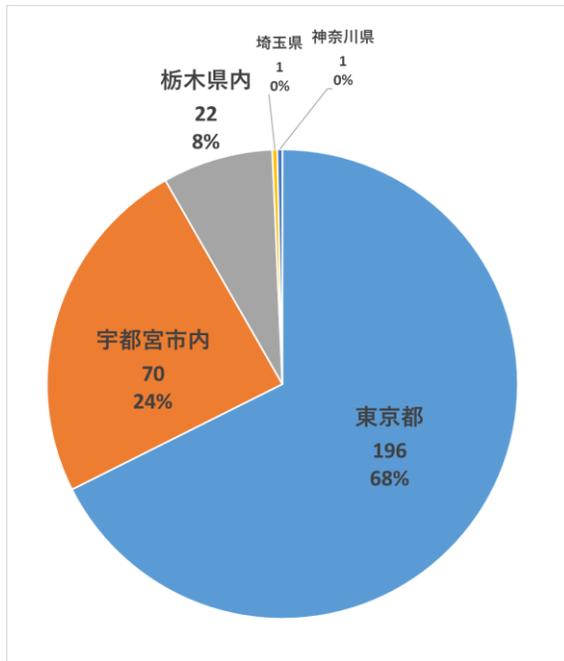
ライトキューブ宇都宮では大型催事として「総会・大会」が多く催されるのに対して、市内全域の各催事では「総会・大会」の参加人数はあまり多くなく、「総会・大会」は大規模ではないものも市への誘致を積極的に進めたい。

(3) 協会セールス活動の検証

	協会・団体（県外）	協会・団体（県内）	協会・団体	大学	大学教授	病院	旅行会社・PCO	旅行会社	PCO	県外企業	企業	その他	合計
東京都	140			17			14	14	9	1	1	1	196
宇都宮市内		47	4	10	1	4			1		3		70
栃木県内		19		2	1								22
埼玉県				1									1
神奈川県							1						1
合計	140	66	4	30	2	4	15	14	10	1	4	1	290

(宇都宮観光コンベンション協会 令和4・5年度セールスデータより作成)

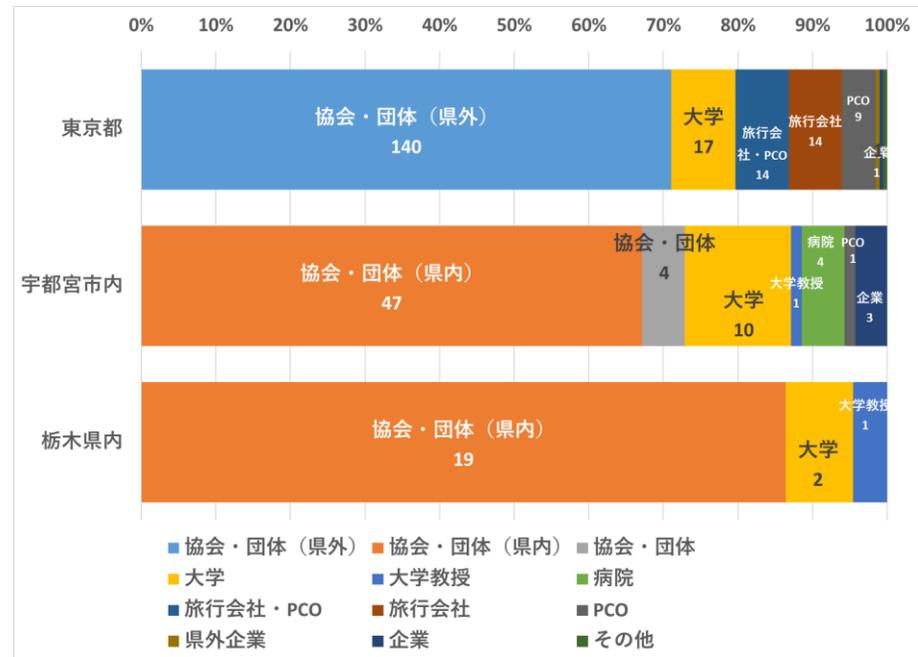
セールスエリア



東京都に積極的にセールスいただいているのは適切な活動。今後継続、さらに強化。

栃木県（宇都宮市以外）へのセールスは難しいかもしれないが、ご検討いただければ。

エリア別対象区分



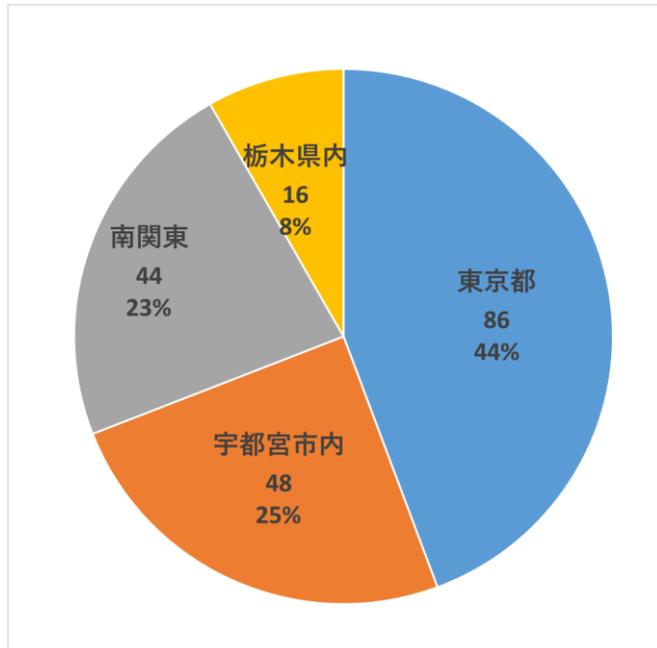
各エリアとも協会・団体に積極的にセールスいただいている。東京では多くのリードを持っている旅行会社・PCOへの代理店営業も、より積極展開されてはと考える。

(3) JTBセールス活動の検証

	協会・団体（県外）	協会・団体（県内）	協会・団体（市内）	教育機関（大学）	医療機関	企画・運営	県内外イベント	市外企業	宇都宮市内企業	合計
東京都	86							11		86
宇都宮市内			9	8	3				49	48
南関東	38					6	1	5		44
栃木県内		16						7		16
京都府	5							2		5
茨城県	2									2
大阪府	2									2
岡山県	1									1
岩手県								1		0
神奈川県	1									1
千葉県	1									1
中部						1				1
合計	136	44	9	8	3	7	1	26	49	207

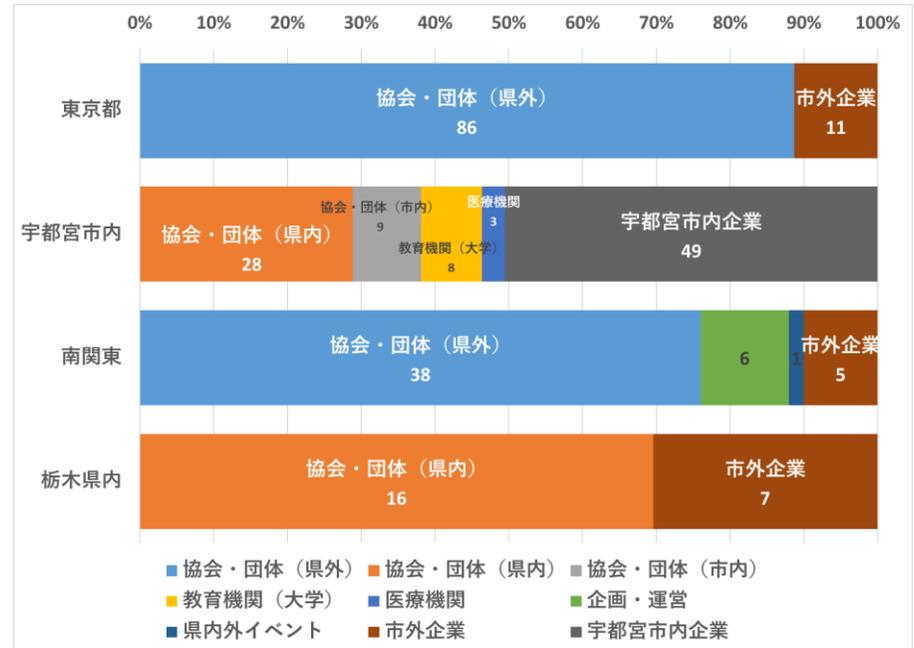
(宇都宮観光コンベンション協会 JTB令和3・4年度セールスデータより作成)

セールスエリア



東京都を中心に、宇都宮市内、南関東、栃木県内と**バランス良く営業**を実施。
 ライトキューブの実績から考えると、**南関東への営業効果は検証が必要かもしれない。**

エリア別対象区分



東京都では協会・団体へのセールスが集中しており、可能なら**有力企業への営業**を増やしたい（**旅行会社・PCOへは競合でもあり難しい**）。
 栃木県（宇都宮市以外）でも協会・団体へのセールスが多いが、**有力企業に対しては集中的な営業**を展開したい。

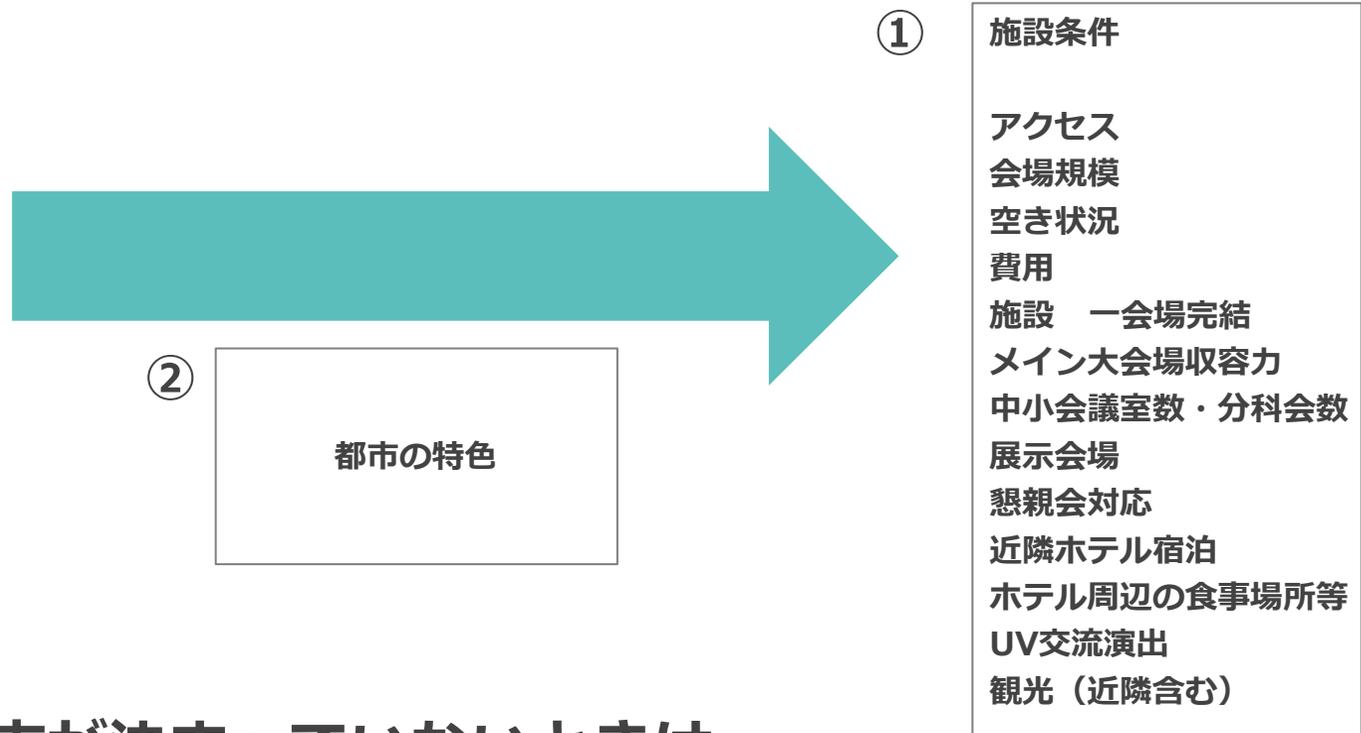


2.宇都宮市MICE誘致アクションの検討

(1) 都市選定方法に関する整理

選択の順位

都市と施設の
選定方法



都市が決まっていないときは

× 都市を選んで ➡ 施設を検証

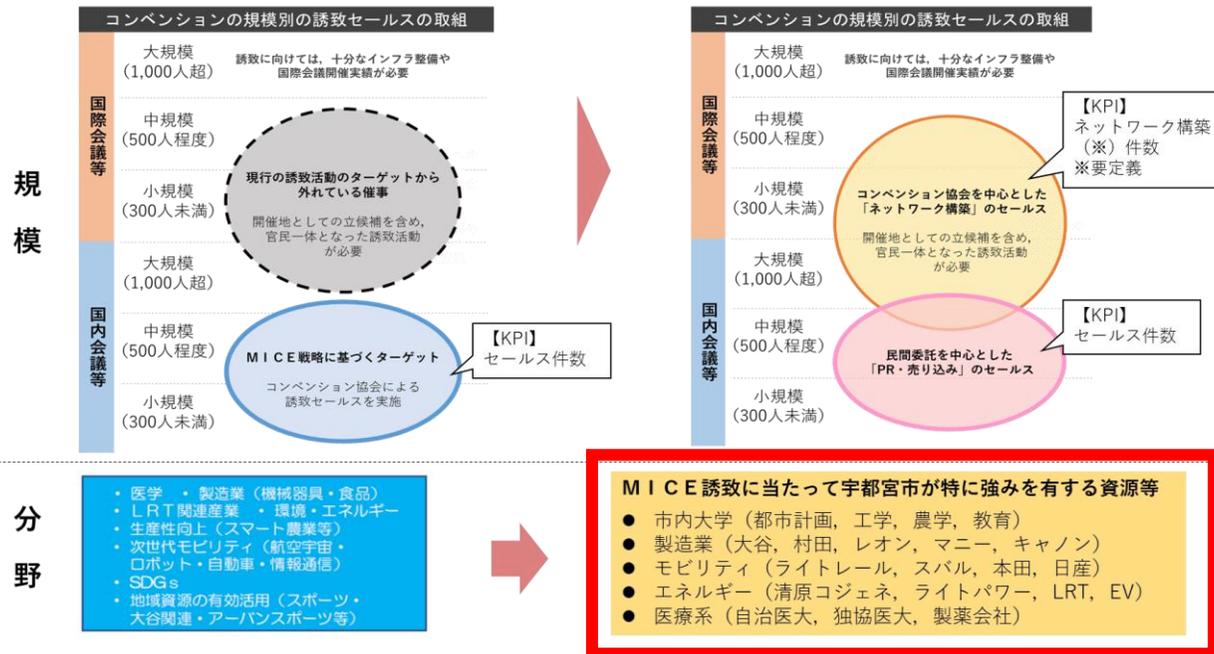
○ 施設を検証しながら、都市を選ぶ

(1) 都市選定方法に関する整理

基本戦略

「今後の誘致戦略」より

今後は、「ネットワーク構築」を図るよりきめ細かなセールスに移行するとともに、**対象分野を本市が特に強みを有する分野に重点化する。**



規模

**500人~2,000人
ワンストップ対応
可能な規模**

分野

宇都宮市の資源等

- 市内大学
- 製造業
- モビリティ
- エネルギー
- 医療系

(1) 都市選定方法に関する整理

定性レポートより抜粋

都市選定方法

事務局が持ち回り ブロック持ち回り 東西交互 支部持ち回り 東京と地方
大学先生持ち回り 偏らないように
過去にやったことがないところ バランスよく 同一地域が連続開催にならないように
一度すると、しばらくしない
開催事務局の所在地 事務局が決定 事務局が推薦
実行委員会、理事会、総会が開催地を決定
会長、委員が栃木・宇都宮出身 栃木の大学の先生が 理事 会員、委員になると可能性
委員が多い場所が開催地に マンパワーの多いところでないといけない
大都市でないとう参加者が集まらない、集客力が地方は低くなる
企業出展があるとき 通しやすい首都圏、大都市が選ばれる 地方は企業出展が難しい
本部が決める場合、支部が立候補する場合と両方ある
PCOではなく、学会が開催場所を決定することが多い
栃木に出張などで何度も来ている 推薦可能性あり 自動車など
参加者を東京から集めるなら良い、西日本など一度東京きてから宇都宮までは難しい

対処の方向性

関東ブロックの開催時に宇都宮が候補になり選ばれるように、ブロック支部にセールス資料を入れておく
○都市の魅力 そのセールス資料には、宇都宮の都市としての特色明確に記載
○施設機能（従来）施設周辺連携、UV、近隣観光
スケジュールをすべて記載し、4年～3年前より具体的にセールス頻度を高める

(2) MICE誘致アクションの方向性 他都市のユニークベニュー事例

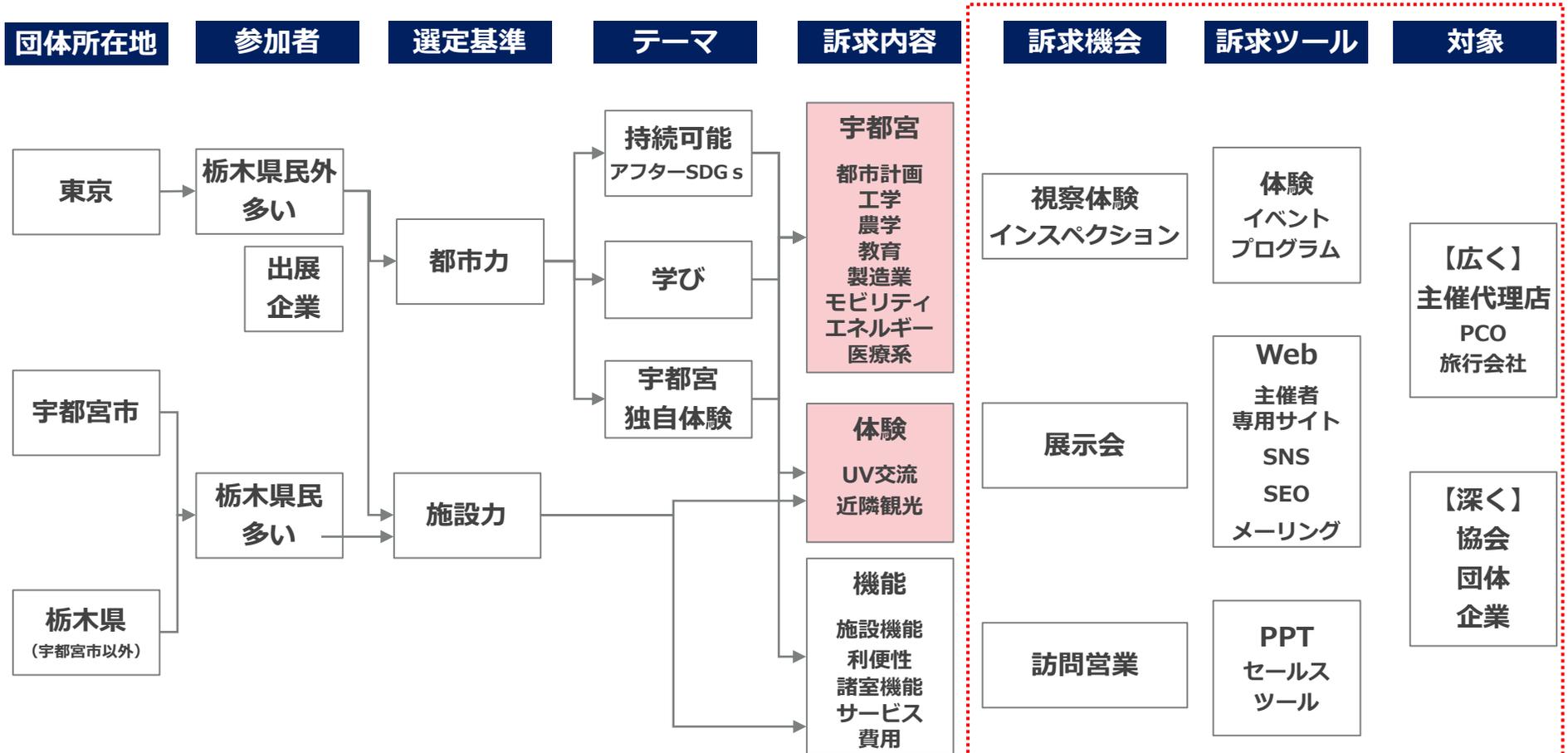
都市・コンセプト	コンテンツ事例		
<p>東京 「最先端技術、新たな文化の発信を行う一方、江戸の粋な文化が息づく、伝統とモダンの融合」 「エリアごとに異なる魅力」 ※メインターゲット都市</p>	 <p>滨離宮恩賜庭園</p>	 <p>すみだ水族館</p>	 <p>東京タワー</p>
<p>群馬 「自然と文化に育まれた美しいものに出会う」 ※競合都市</p>	 <p>富岡製糸場</p>	 <p>日本遺産 里沼</p>	 <p>湯もみ体験</p>
<p>埼玉(さいたま市) 「伝統的・近代的日本の融和」 ※ターゲット都市</p>	 <p>鉄道博物館</p>	 <p>大宮盆栽美術館</p>	 <p>武蔵一宮氷川神社</p>

他都市は、**既存のコンテンツを網羅的にパンフレットやHPに掲載している。**
他都市に対して競争優位性を持つためには、**宇都宮市独自のストーリーが必要。**

(2) MICE誘致アクションの方向性

東京になく、宇都宮にあるもの

要検討部分



(2) MICE誘致アクションの方向性

東京になく、宇都宮にあるもの

施策の方向性

場所選定へのエンゲージメントは
実体験が作る時代。

ターゲット層に宇都宮市の
「都市の魅力」を理解・実感してもらう。

視察体験を起点に、宇都宮市の独自性を
打ち出していく必要がある。

MICE誘致アクション全体一覧

訴求機会	訴求ツール	対象
視察体験 インスペクション	体験 イベント プログラム	【広く】 主催代理店 PCO 旅行会社
展示会	Web 主催者 専用サイト SNS SEO メールング	【深く】 協会 団体 企業
訪問営業	PPT セールス ツール	



3.宇都宮市MICE誘致施策「未来都市体験プログラム」

(1) MICE誘致施策に関する整理・考察

MICEに選ばれる宇都宮になる

特に東京を主要ターゲットエリアとして、宇都宮にMICE誘致を図ります。

東京では、多くのMICEが開催されています。

東京には主催の企業や協会・団体、出展企業が集積しており、参加者も東京エリアに多く住んでいます。

MICE施設は様々な規模や種類が、無数に存在します。

だから東京の主催者はまず利便性を重視して、MICEを東京で開催するのが一般的です。

では東京から宇都宮に誘致をするためには、何が必要になるのでしょうか？

東京に無くて、宇都宮にあるものが必要です。

そしてそれは同時に、**他の都市には無いもの**でなければなりません。

催事に対応できるMICE施設があり、希望日が空いている。

ホテルや展示会場が十分で、宿泊や複合催事に困らない。

ユニークベニュー、観光、テクニカルビジット、社交行事、料飲などが充実し、参加者に喜んでもらえる。

これらは確かに非常に重要な要素ですが、近年は東京だけでなく、**他のどの都市も同様のものをほぼ備えています**。

そこで個別の機能や要素に加え、**宇都宮だから実感でき、得ることができる価値**を改めて策定すべきと考えます。

そしてその訴求を核として、MICE誘致の戦術、施策の展開を図ります。

(1) MICE誘致施策に関する整理・考察

現状の「視察ツアー」を発展させる

【別紙①】
MICE キーパーソン招聘事業 視察ツアー概要

1 日程
第1回視察ツアー実施日：令和6（2024）年1月31日（水）～2月1日（木）
第2回視察ツアー実施日：令和6（2024）年2月8日（木）～2月9日（金）
※「第1回」、「第2回」、「1泊2日」、「日帰り」お選びいただくことが可能です。
※1団体2名様までご参加いただけます。

2 行程費用
無料（東京または仙台から宇都宮までの往復の新幹線代含む）

3 行程 第1回視察ツアー：令和6（2024）年1月31日（水）～2月1日（木）

日	JR宇都宮駅（9:30集合）…JR宇都宮駅…ライトキューブ宇都宮（見学）…
目	9:30 9:35/11:00
・	
1	HASHINOUE（昼食）…宇都宮駅東口+++（ライトライン）+++平石
月	11:20/12:20 12:35/12:45 12:59
日	………LRT車両基地（見学）…宇都宮酒造（酒蔵見学・試飲）…
目	13:10/14:00 14:10/14:50
・	
宇都宮東武ホテルグランデ ※チェックイン後、ホテル見学（客室、パンケツ）	
目	15:10
・	夕食：餃子・ジャズ・カクテル・地酒のアトラクション 18:00～19:30
目	希望者のみ：宇都宮のナイトタイムコンテンツへご案内
・	
2	宇都宮東武ホテルグランデ…大谷コネクT（見学）…
目	9:00 9:30/10:00
・	
大谷資料館（見学）…大谷cobble（見学）…若山農場（見学/昼食）	
目	10:05/11:05 11:15/11:45 12:00/13:40
日	JR宇都宮駅
目	14:10
休	

4 行程 第2回視察ツアー：令和6（2024）年2月8日（木）～2月9日（金）

1	JR宇都宮駅（9:30集合）…JR宇都宮駅…ライトキューブ宇都宮（見学）…
目	9:30 9:35/11:00
・	
2	宇都宮駅東口+++（ライトライン）+++清陵高校前…茶寮やすの
月	11:10 11:32 11:45/12:45
日	………LRT車両基地（見学）…宇都宮酒造（酒蔵見学）…
目	13:10/14:00 14:10/15:00
・	
宇都宮東武ホテルグランデ ※チェックイン後、ホテル見学（客室、パンケツ）	
目	15:30
・	夕食：餃子・ジャズ・カクテル・地酒のアトラクション 18:00～19:30
目	希望者のみ：宇都宮のナイトタイムコンテンツへご案内
・	
2	宇都宮東武ホテルグランデ…大谷コネクT（見学）…
目	9:00 9:30/10:00
・	
大谷資料館（見学）…大谷cobble（見学）…若山農場（見学/昼食）	
目	10:05/11:05 11:15/11:45 12:00/13:40
日	JR宇都宮駅
目	14:10
休	

5 業務委託事業者
株式会社日本旅行宇都宮支店

現在の施設ツアーの要素

MICE施設見学	LRT乗車
LRT車両基地見学	酒蔵見学
ホテル見学	大谷、若山農場見学
食事・懇親・アトラクション	

施設や観光の「見学」が多く、一部「体験」

考察

効果の大きい対象

- 宇都宮開催は決めていて、広く関連要素を知りたい
- 他都市と比較のため、宇都宮の機能概要を知りたい

効果の小さい対象

- 候補都市をいくつか絞り込んでおり、都市選定をしたい方
- 訪問場所が「なぜこのようなものが生まれたのか？」
- 「そこでどんなことができるのか？」を深く知りたい方
- 施設や観光要素は、どの都市も大差ないと考える方

発展

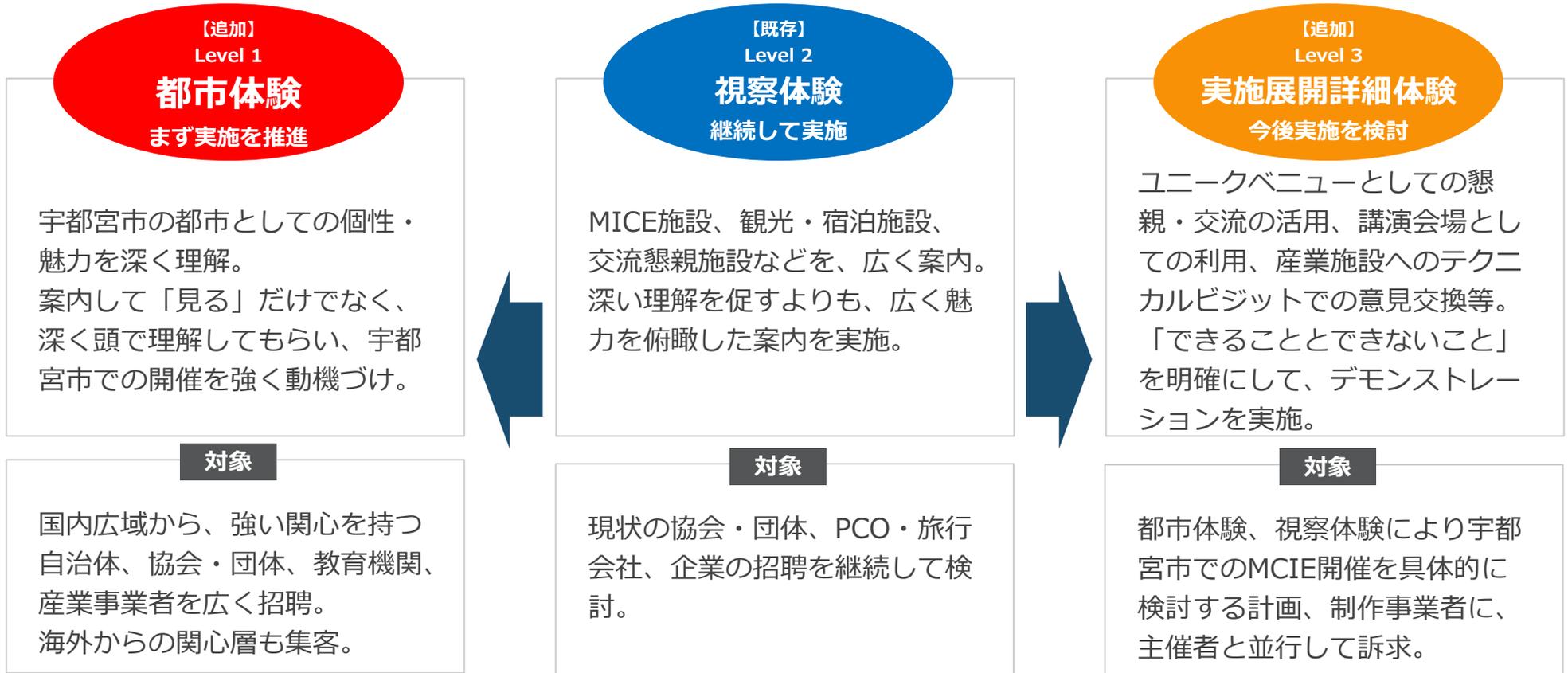
現状の「視察ツアー」に加えて、以下を追加。

- 都市の個性
施設や観光の要素の前に「宇都宮市の個性」を深く浸透する
- 実施展開の具体化
それぞれの場所で「そこでどんなことまでできるのか」の、具体的な展開を理解してもらう

来て、見て、触れる。
実体験がやはり一番強い、動機づけに結びつきます。
その発展のさせ方を検討します。

(1) MICE誘致施策に関する整理・考察

3段階の「体験機会」を整備

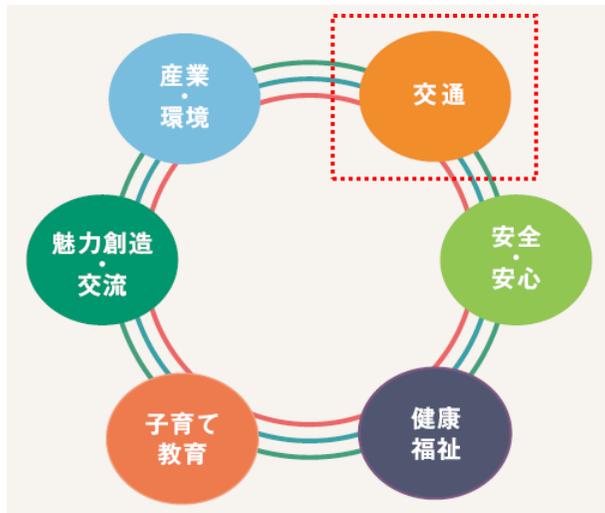


宇都宮市に招聘した「リアル体験」を中心に、展示会、Web、セールスツールに展開。

(2) MICE誘致を見据えた宇都宮市独自の都市力・ストーリー

【都市体験】焦点を当てる、宇都宮市の未来

宇都宮市が実現を目指す
「6つの未来都市」



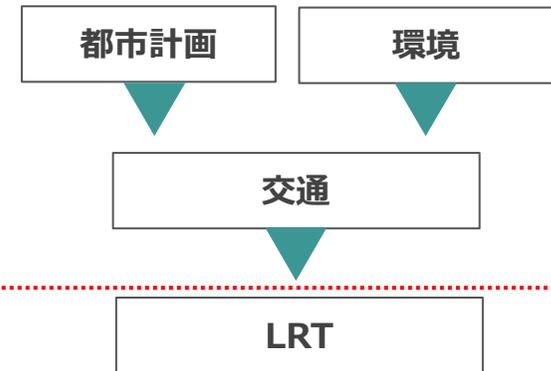
- 網羅的に訴求すると、印象が弱くなる
- テーマを絞り込み、強い関心層を集めたい

他都市に無い 宇都宮の独自性

宇都宮でなければ体験
できない、訪れる理由。

見る、体験する、 インパクト

具体的なカタチがあり、
わかりやすい、
訴求・集客力がある。



LRTだけを見てもらうのではない。
都市計画や環境への取組みを、
LRTに象徴させて理解・実感いただく。

(2) MICE誘致を見据えた宇都宮市独自の都市力・ストーリー

【都市体験】宇都宮市の、「交通」以外の未来

交通の未来都市

LRT整備の推進

2023年開業予定の、公共交通ネットワークの要となる次世代型路面電車「LRT」は新たな人の流れを作り出し、経済活動の活性化の効果を生むなど、宇都宮市を継続的に発展させる装置となります。

ツナガル 新交通ネットワーク

LRTを軸に、既存の交通手段を乗り入れやすく再編・整備。誰もが安心して快適・便利に移動できる社会を実現します。

ICカード利用で便利に

LRTやバスなど、全ての交通手段でICカードに対応することで、よりスムーズな利用が可能になります。

ゼロカーボントransポート

再生可能エネルギーで走行し、CO₂を排出しないLRTを実現。

今後、別テーマの設定を検討

「視察ツアー」「交通」に加えて、別テーマとしての宇都宮市体験の実施を検討。

部分的に組み込む

「交通」の上位概念の環境や都市計画としてのプログラムとして、部分的な組み込みを検討。ただし、焦点があいまいにならないように注意。

産業・環境の未来都市

地域新電力会社 「宇都宮ライトパワー」の設立

宇都宮市では「環境未来都市2030」の実現に向け、脱炭素社会の構築を図るため、再生可能エネルギーの地産地消を推進する「宇都宮ライトパワー株式会社」を設立。市民が所有する再生可能エネルギーの家庭用太陽光発電による再生可能エネルギーを市有施設の一部やLRT等に供給することで、「二酸化炭素排出量の削減」に地域経済の活性化に貢献します。また、宇都宮ライトパワーの事業収益を活用し、地域の防災強化など地域課題の解決に貢献しています。

再生可能エネルギー設備の維持拡大
- 公共交通の脱炭素化
- 市民生活の質の向上に資する事業

その他の取組

- 女性の雇用創出、就労の促進
- 市民由来の拠出資源の有効活用
- 「もたない運動」の推進
- LRT沿線などにおける拠点化の促進

市内事業者の取組

事業者間連携により大規模な省エネを実現!!

清潔工業団地スマエネ事業の開始

市内にある清潔工業団地内に東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社(TGES)がエネルギーセンターおよび電力自営機・熱導管からの供給インフラを新設・運用し、3社7事業所のエネルギー供給を担います。内陸型工業団地の複数事業所間で電力と熱(蒸気・温水)を共同利用する国内初の「工場一体事業」です。業種異なる複数事業者がスマエネ事業である10社と連携し、地産地消型のエネルギーインフラを構築することで、事業所単独では難しい大規模な省エネルギーを実現しました。

市内エネルギーセンター設置

魅力創造・交流の未来都市

地下×エネルギー 大谷地域での冷熱エネルギーの活用

大谷石採取跡地内に貯留されている水は、平均10度前後と年間を通して安定した温度を保っており、これを「冷熱エネルギー」として農業など多方面へ利用しようとする取り組みを行っています。

大谷夏いちご

いちご栽培は5月頃までがシーズンですが、冷熱エネルギーを活用することで、いちごの栽培が難しい夏でも安定していちごの栽培が可能です。

地下熟成ワイン

年間を通して温度90%以上、夏の気温が16度ほどのワインの熟成に適した「天然の巨大地下蔵」で保存・熟成されたワインです。

子育て・教育の未来都市 **健康・福祉の未来都市** **安全・安心の未来都市**

- 子育てしやすい環境の整備
- グローバル社会、情報社会の急速な進展に対応できる教育の推進
- NCCと連携した健康づくりや地域包括ケアシステムの構築
- 災害に強いまちづくりの推進

SDGsとの関連

(2) MICE誘致を見据えた宇都宮市独自の都市力・ストーリー

【都市体験】「未来都市体験プログラム」メッセージ例

(メッセージ例)

宇都宮市

未来都市体験プログラム

「環境未来都市うつのみや」、スーパースマートシティ、ネットワーク型コンパクトシティの実現のため、宇都宮市は未来都市の実現に向け、産官学が力を合わせ、尽力してきました。長年にわたり多くの課題に直面し、挑み、克服して、いくつかを実現してきました。現在はまだ道半ばで、そして新たな課題も生まれてきておりますが、まずは現段階で実現できたことを誇り、そして未来に向け一層確かな歩みを進めて参ります。そんな宇都宮市を、ひとつのモデル都市として、体感してください。そしてMICE開催地として、ご検討いただければ幸いです。主催者、参加者の皆さまにも、きっと新しい発見と学びが生まれるものと、願っております。

過去

構想・計画の後、どんな課題があり、それをどうやって克服して、実現にたどり着くことができたのか。

現在

実現して、どんな効果が生まれたのか。同時に新たにどんな課題が発生したのか。さらにどう対処、挑んで行こうとしているのか。

未来

今後さらに、どんな未来を描き、それを今後はどのように実現して行こうとしているのか。想定される課題と対処方法は何かあるのか。

(2) MICE誘致を見据えた宇都宮市独自の都市力・ストーリー

【都市体験】LRTに象徴させ伝えたい、未来都市宇都宮の今とこれから

**構想や計画だけではなく、
15年以上をかけ全線新線で実現させた宇都宮市だから、
お伝えできること、実感いただけることがあります。**

実現できた理由

高齢化で車が運転できなくなる不便を根気強く説く
地下鉄と違い建設コストが格段に少なく、開業が極めて早くできた

実現の効果

車に乗る機会が減少し、二酸化炭素の排出量を削減
自動車騒音の減少
低床式車両や電停のバリアフリー化による段差の解消
サッカー、野球、バスケット等の試合への交通の選択肢増
建設業の需要増、高層ビルや住宅開発の増大

新たな対応課題

路面電車のための、事故が発生（不慣れ）
時速40Kmでの低速走行

車内導線が悪く、現金利用者は前扉のみ利用で交錯
運賃収受に時間が掛かり、平日昼間と土休日に遅延発生

支える仕組み

市内のごみ処理施設で行うバイオマス発電、市民の太陽光
発電による電力などを買い取って供給
LRTのすべての電力は再生可能エネルギーで賄う

開発の継続推進

LRT区間を市内中心部西側に向け約5キロ延伸
(2030年代前半開業予定)

路線バス運行の関東自動車が2030年までに市内に160台
の電気バスを導入し再生可能エネルギーを活用

【目指す姿】

持続可能な都市基盤「ネットワーク型コンパクトシティ」

- ・ 脱炭素型ライフスタイル・ワークスタイルへの転換
- ・ 外出機会の増加による健康増進
- ・ まちの交流や賑わい創出による地域経済の活性化



ネットワーク型コンパクトシティ (NCC) の形成

宇都宮市の都市構造は、高度な都市機能が集約した中心部と、それを囲み中心部から放射状に伸びた道路や市内を巡る環状の道路網などで結ばれた古くから発展してきた地域から成り立っています。

こうした都市構造を踏まえ、都市が持続可能な発展をするために必要となる、社会・環境・経済の3つの構成要素を前提にしたまちづくりを進めるため、宇都宮市では、2008年3月に策定した第5次宇都宮市総合計画において、全国の自治体に先駆けて「ネットワーク型コンパクトシティ (NCC)」の形成を掲げ、中心市街地や各地域のコミュニティ、産業団地、観光地など、地域特性を踏まえた各種の拠点の形成を目指すとともに、都市の骨格となる交通から日常生活の身近な移動を支える交通まで、階層性を持った総合的な交通ネットワークによる拠点間の連携・補完及び交通結節機能の強化に取り組んでいます。

第6次宇都宮市総合計画においても、「ネットワーク型コンパクトシティ (NCC)」を目指すべき都市空間の姿として位置付けており、拠点化とネットワーク化を一体的に進めることで、市民生活の質や都市としての価値・活力を高め、将来にわたって持続可能な都市の実現を目指しています。

(2) MICE誘致を見据えた宇都宮市独自の都市力・ストーリー

【都市体験】主催者、参加者に感じて頂きたいこと

未来都市体験プログラム
参加者

プログラムへの参加で、
宇都宮の姿に共感してもらえたなら…、

MICE催事
宇都宮選択

開催地を選んでください。
そして…、

MICE催事
主催者・参加者

多くの参加者と一緒に、
宇都宮で、未来を展望してください。

宇都宮に触れて、感じてください。

未来へ、
都市が変わる。暮らしが変わる。

見る

駅を出てすぐ見える、LRTの存在感

話を聞く

実現ための実際

体験する

街を実感する

自分ごと化して、思う

自分の街と暮らしも、変わり続ける。

(3) 「未来都市体験プログラム」について

【都市体験】 「未来都市体験プログラム」 計画案

未来都市体験プログラム

事前募集

体験1日目

体験2日目

事後 拡散・反映

リストアップ ダイレクト メッセージ

国内外の自治体、協会・団体、企業、代理店へのメール、郵送等での参加案内

訪問営業

セールスツールでの「未来都市」の訴求

HP訴求

「未来都市」の解説と、プログラム参加公募

講演会 シンポジウム パネルディスカッション

未来都市を創り育て、今後さらに推進するスピーカー。

- 宇都宮市
- 学術有識者
- 事業技術者
(宇都宮ライトレール株式会社等)
- 他運輸系企業
- 市民生活者
- 学生

意見交換会 検討会

参加者全員、またはテーマごとの分科会に分け、招聘者参加型の対話、議論を推進。

- 各会をモデレーターが進行
- 市民、学生との意見交換も実施
- 専門家と市民の目線合わせ必要

リアル体験

未来都市に関する「現場」を実体験。専門家の説明、質疑応答、意見交換。

- LRT貸切乗車
- LRT車両基地
- 連携交通機関乗車
- 環境エネルギー関連施設
- 車両開発、運営企業等の訪問

レビュー

未来都市および体験プログラムに対する評価を把握。

- プログラムの終了時に市職員、運営事業者がグループインタビューを実施
- 並行してアンケート回答を依頼（メール送付等）

記録

保存のための記録ではなく、情報ツールに制作・編集し、広く告知・拡散に活用する。

ビデオ映像

写真画像

録音

文章化要約

プログラム レポート

HP公開

記録素材や参加者レビューをもとに動画、写真、記事を掲出

セールス ツール

PPT資料への実施報告掲載と都市セールス

展示会出展

映像放映
配布資料

MICE 催事の支援

未来都市講演者の派遣
意見交換会の実施
訪問体験機会の提供
映像制作と提供

活動への 反映

未来都市開発への反映
体験プログラムの内容修正、向上

継続的にプログラム品質を向上



4. 「未来都市体験プログラム」実施展開案

「未来都市体験プログラム」の実施展開の検討

既に協議いただいた「未来都市体験プログラム」を効果的に実施するための、実施展開手法を具体的に検討する。



(2) 未来都市の「交通」以外のテーマの検討

- 他都市とは差別化された宇都宮の特色として、まず「交通/LRT」を未来都市のテーマとすることとした
- 「交通/LRT」に続く、または並行して検討する他のテーマとしてどのようなテーマが考えられるかの検討を行う



(1) 未来都市体験の事後活用の検討

- 宇都宮で実施する体験のプログラム成果を、どのようにホームページ、セールスツール等に展開するか
- 主催者が開催するMICE催事を支援するために、どのような実施を検討するか
- 活動への反映のために検討すべき事項

(1) 未来都市体験の事後活用の検討

① プログラムレポート

HP公開

記録素材や参加者レビューをもとに動画、写真、記事を掲出

- 現在のHP 宇都宮が選ばれる理由として、特徴、機能を全体的に訴求。
東京や他の都市と明確に差別化された都市の魅力は表現していない。
- 伝える都市像 環境未来都市うつのみや、スーパースマートシティ、ネットワーク型コンパクトシティの実現に向け尽力して、課題を乗り越え実装し、未来に向けてさらに挑み続ける街。
- 追加手法 「未来都市宇都宮」の「**交通/LRT**」に焦点を当て象徴させ都市力を訴求。
 未来都市のページ作成に加え「体験プログラム」を具体的にWebで表現。
- 体験プログラム 特に実施の「内容」について深く公開。
 講演会、意見交換会の内容をHP公開（講演概要記事・写真、編集映像）
 リアル体験を、HPでバーチャル体験（リアル体験映像+別編集映像）
 プログラム参加者レビュー＆アンケート結果（評価と課題、今後の展開）



セールスツール

PPT資料への実施報告掲載と都市セールス

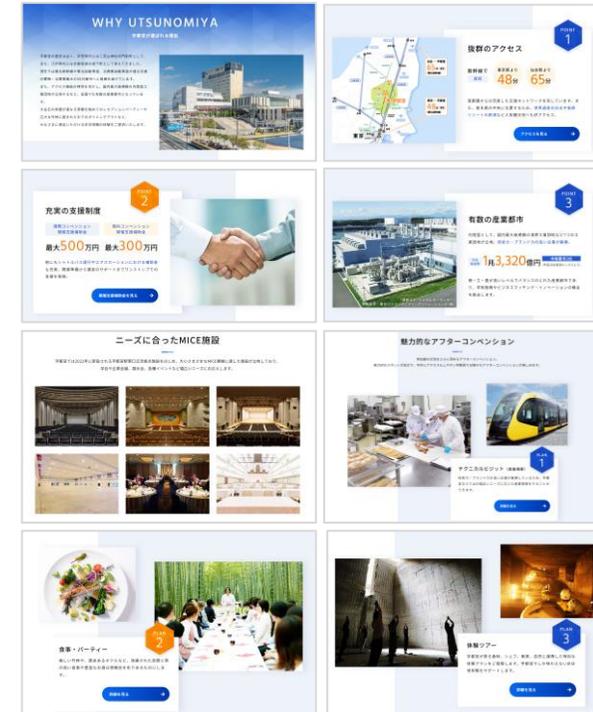
- 都市力訴求 未来に向け変わり続ける宇都宮の都市のチカラを、機能の前に冒頭に訴求。
- 体験プログラム HP公開と同様に、誌面に講演会・意見交換会、誌面体験、レビュー等案内。

展示会出展

映像放映、配布資料

- 映像放映 体験プログラムでの撮影映像を短く編集し、出展ブースでループで放映。
- 配布資料 HP、セールスツール用に作成した誌面をリーフレット、チラシ等に作成。

宇都宮MICE公式サイト
「宇都宮が選ばれる理由」

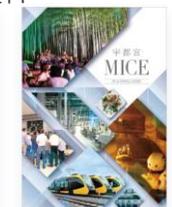
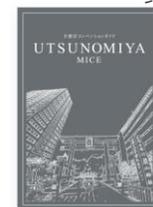


映像

画像



資料



(1) 未来都市体験の事後活用の検討

② MICE催事の支援

宇都宮市・宇都宮観光コンベンション協会が主催する「未来都市体験プログラム」の宇都宮訪問で実施した内容を、今度は主催者が宇都宮で開催するMICE催事において実施を希望される場合に支援を行う。

支援協力に関してはHPで具体的な協力内容を告知・案内し、問合せに対して積極的な紹介とアレンジを実施して、宇都宮へのMICE誘致に結びつける。

市・協会主催の「未来都市体験プログラム」のために講師やリアル訪問への参画を依頼する、または実施する時に、先の展開を見据えて主催者開催時の協力も合わせて依頼することを検討する。

- 未来都市講演者の派遣

宇都宮での未来都市体験において実施した講演会・シンポジウム・パネルディスカッションの講師を、主催者が宇都宮で開催するMICE催事に派遣する支援を行う。

実施に際しては必要に応じて主催者から事前に講師との打合せを設定いただき、開催テーマに応じた講演テーマの設定と内容の調整、ディスカッションでは主催者用意のパネラーの用意などのアレンジを検討する。

- 意見交換会の実施
- 訪問体験機会の提供
- 映像制作と提供

MICE開催での参加者と講師との意見交換会を、希望に応じて調整を検討。

MICE開催での社交行事等のプログラムとして、リアル体験機会を調整を検討。

MICE開催での映像放映用に、宇都宮市・協会がHPや展示会等で作成・編集した映像素材を主催者に提供。

MICE催事での映像での催事開催のオープニングアクトや懇親会等での活用を検討いただく。

③ 活動への反映

- 未来都市開発への反映

市・協会が実施する「未来都市体験プログラム」での参加者のレビューや評価、講師やリアル訪問先の意見などを、必要に応じて市の未来都市開発に参考とする。

- 体験プログラムの内容修正、向上

プログラムへの参加状況や評価、意見を精査して、体験プログラム自体の内容に反映させて、次回以降の実施内容や精度向上に役立てる。

宇都宮MICE公式サイト「開催サポート」



(2) 未来都市の「交通」以外のテーマの検討

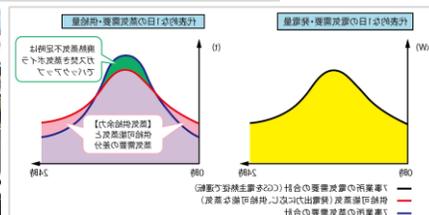
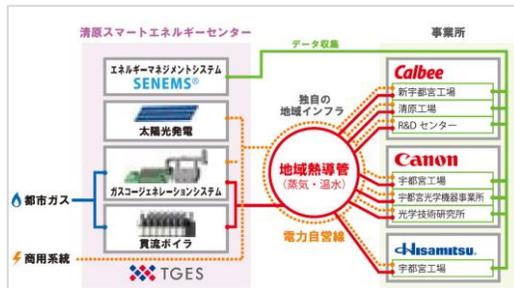
① スマートエネルギー事業（清原工業団地）

実現した未来

業種の異なる複数事業者がエネマネ事業者と連携して地産地消型のエネルギーインフラを構築することで、事業所単独では難しい大幅な省エネルギーを実現。

訴求ポイント

- 官民連携により業種の異なる複数事業者が地域全体での最適化を達成（栃木県、宇都宮市、カルビー、キャノン、久光、東京ガスリエンジニアリングソリューションズ）
- 事業所単独では難しい大幅な省エネ（約20%）・CO2（約20%）を実現
- 2020年の本格稼働以降も継続的な取り組みを行い成果を出す
- 第31回地球環境大賞経済産業大臣賞を受賞



② とちぎ農業未来創生

実現した未来

農業従事者の減少、地球温暖化などの環境下において、農協・農村を元気に輝かせ、訪れる“ふるさと”として次の世代に引き継ぐための、未来への施策を策定して推進。全国に誇れる就農環境の実現を目指す。

訴求ポイント

- （実現した成果を、今後宇都宮市・協会様と共に検討して、未来に向け力強く歩んでいる宇都宮市の今の姿を訴求したい）
- 「いちご王国・栃木」、夏のいちご「なつおとめ」（真岡）



(2) 未来都市の「交通」以外のテーマの検討

③ NIKKO Maas

実現した未来

宇都宮からの観光案内場所として、世界的にも抜群の人気を誇る日光。交通に加えて拝観・入館も便利でお得に、環境にもやさしく進化し続ける日光Maasを、宇都宮MICEとセットで訴求。

訴求ポイント

- 公共交通やEV、カーシェア、シェアサイクルなどの利用を促してCO2排出量を削減し、環境にやさしい観光地を形成
- 操作はスマートフォンからワンストップで完結して、訪問者にとって特に二次交通の利便性が大きく向上
- 交通機関が3割～4割お得に利用でき、利用店舗の特典も多い
- 観光促進、地域振興に貢献
- 複数事業者の協業により実現
東武鉄道、JTB、JTBコミュニケーションデザイン、オリックス、トヨタレンタリース
- 環境配慮型・観光Maasが、環境省「自動車CASE活用による脱炭素型地域交通モデル構築支援事業」として採択される



④ スポーツ振興

実現した未来

「見る・する・支える」スポーツ。市民の健康増進、いきいきした毎日の暮らしの創出のため、プロチームの誘致を含め、振興を図り、根づいてきたスポーツの都市づくり。

訴求ポイント

- サッカーの「栃木SC」、バスケットボールの「宇都宮ブレックス」、自転車ロードレースの「宇都宮ブリッツェン」など、誘致、創設のための働きかけや課題への対策など、現在に至る道のりと熱い感動を共有する
- (実現した成果を、今後宇都宮市・協会様と共に検討して、見るスポーツに加え市民が行うスポーツも含めて、未来に向け力強く歩んでいる宇都宮市の今の姿を訴求したい)



「宇都宮ブレックス」



「宇都宮ブリッツェン」



「栃木SC」



「宇都宮スポーツ振興財団・スポーツ教室」